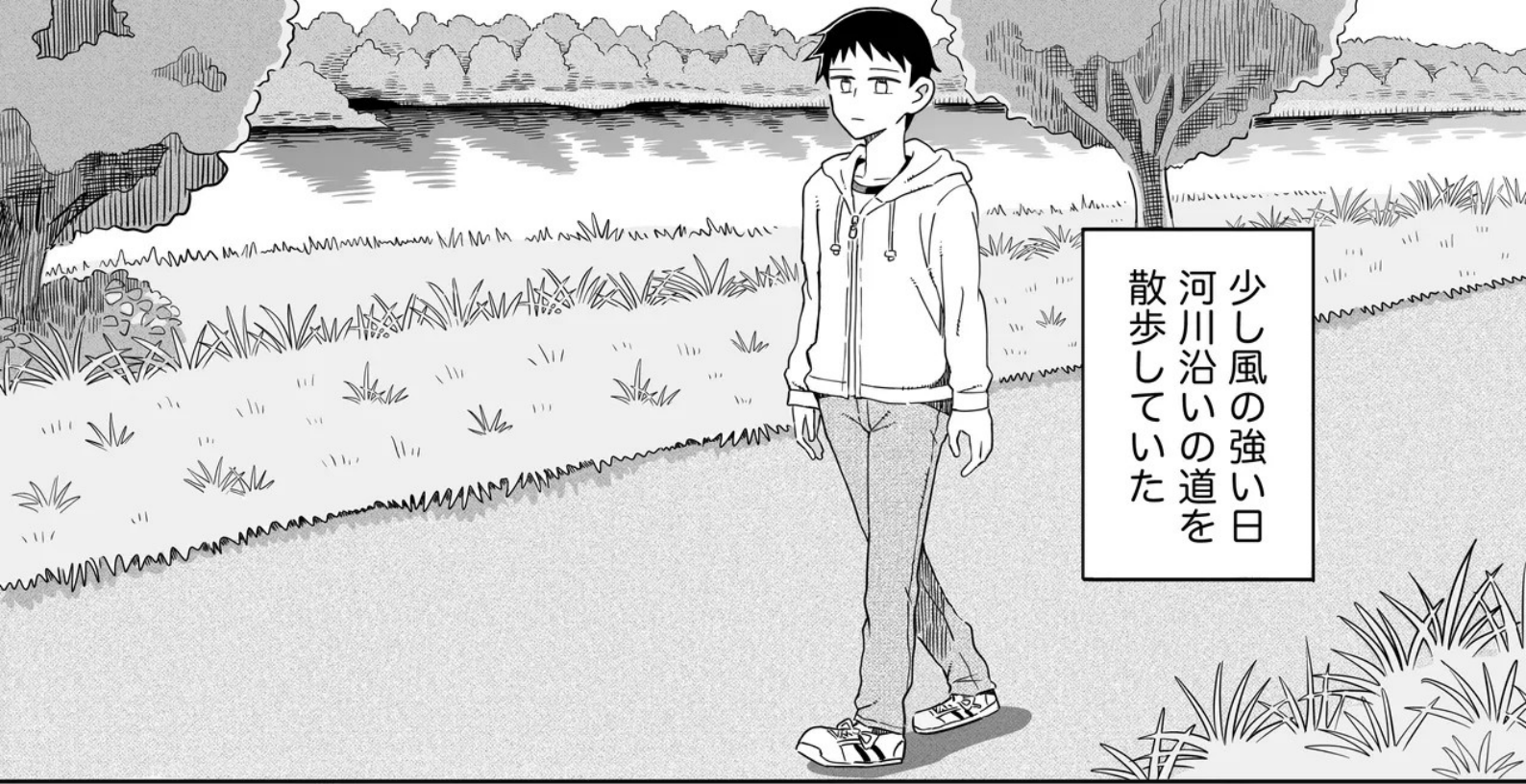


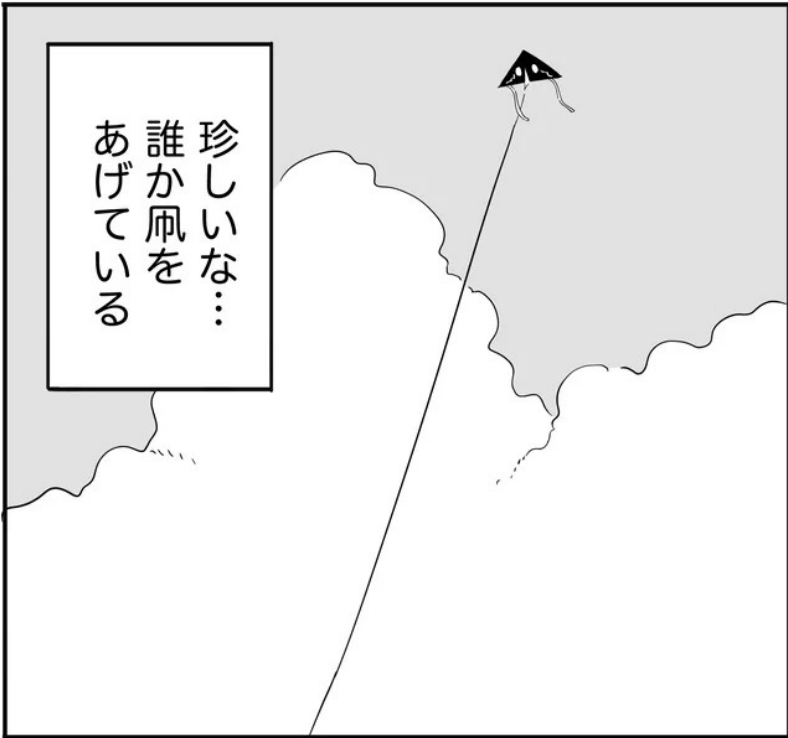
凧

沼田水園

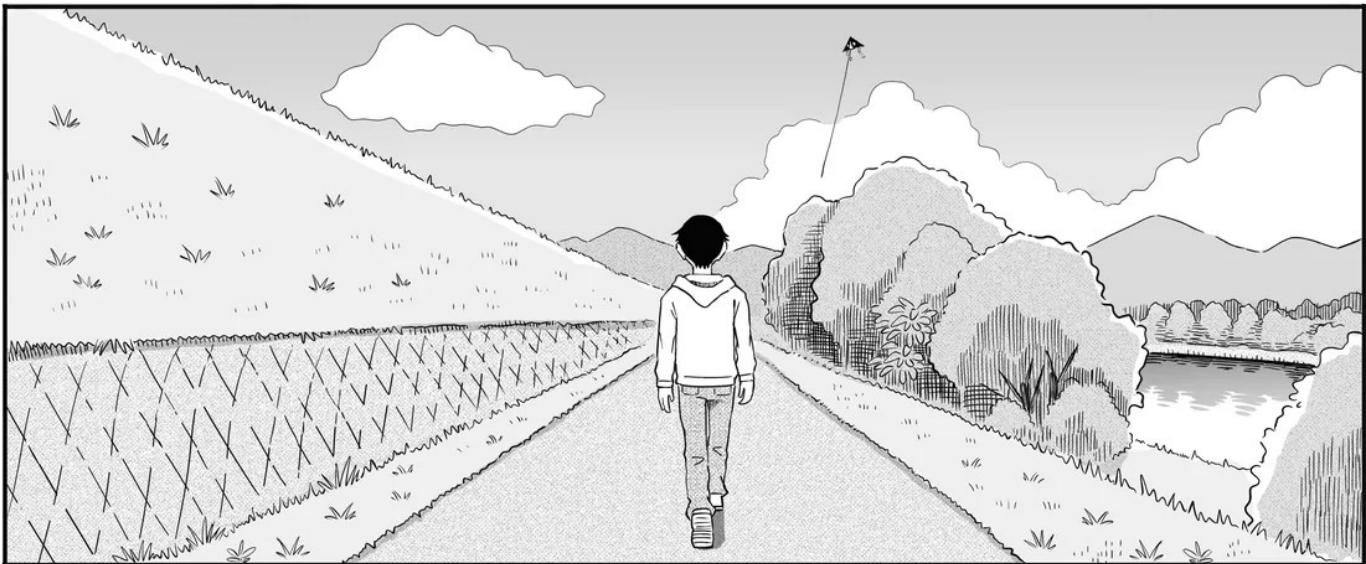
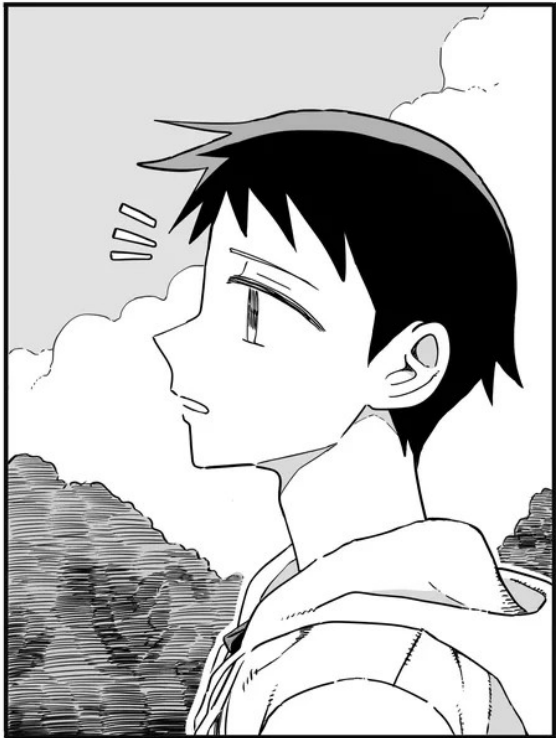




少し風の強い日
河川沿いの道を
散歩していた

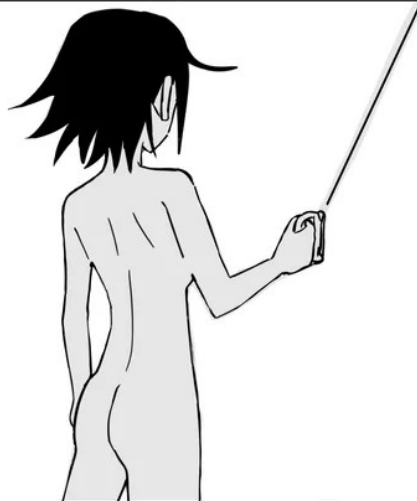
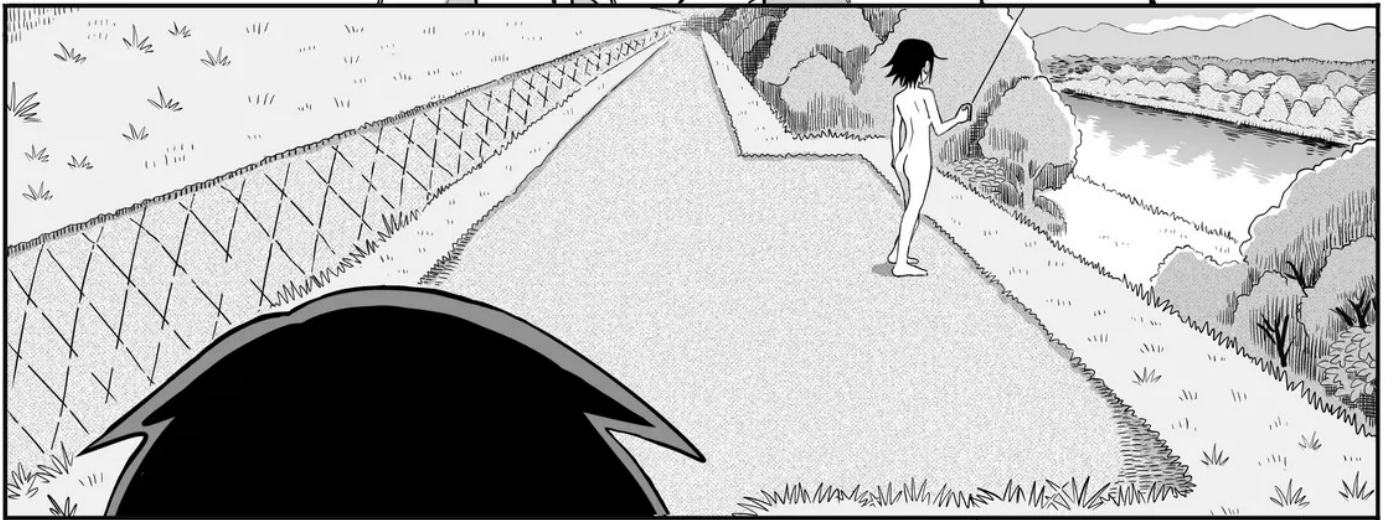


珍しいな…
誰か凧を
あげている



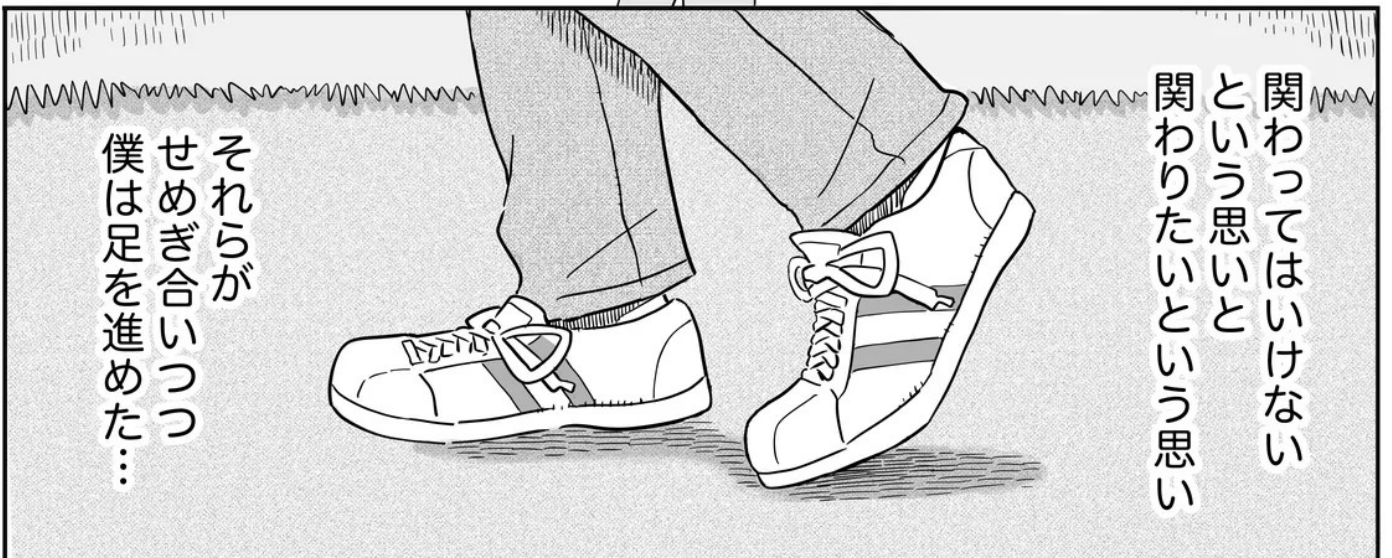


それは
白昼夢の
ようだった



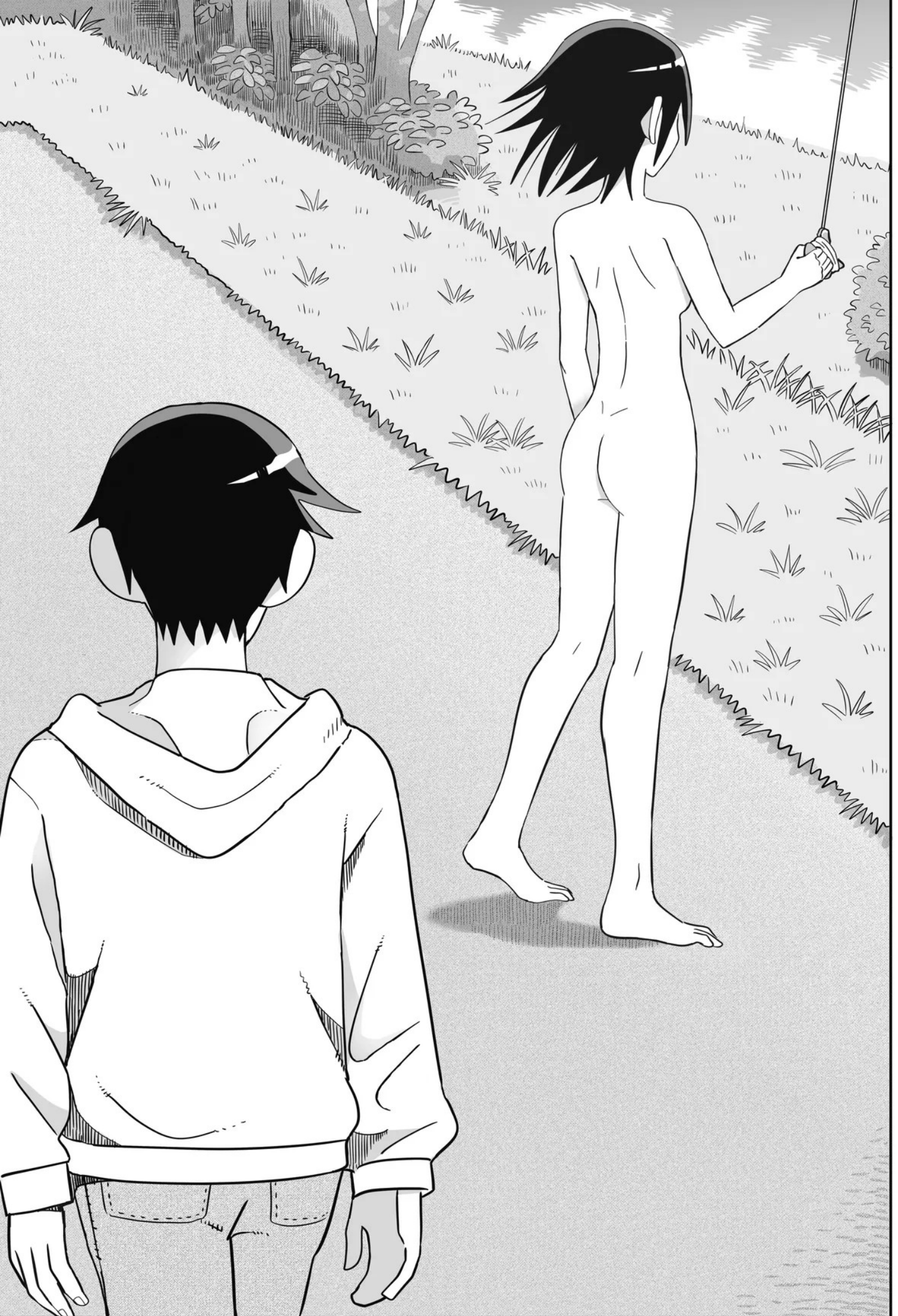
裸の女が
尻を上げ
ている…

秋の
日差しの中



関わってはいけない
という思いと
関わりたいという思い

それらが
せめぎ合いつつ
僕は足を進めた…



近くで見ても
完全な裸だ…

変質者？
何かの撮影…？

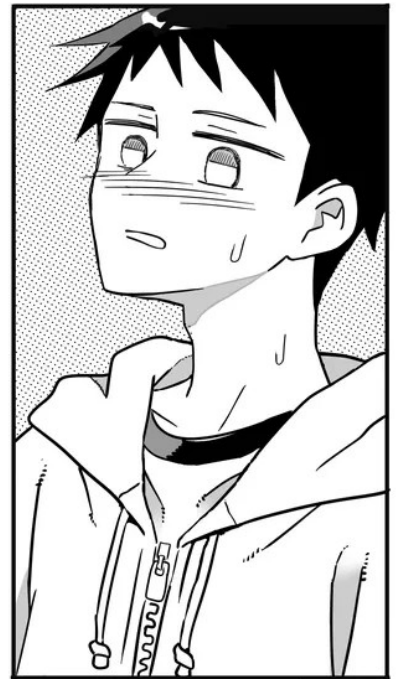
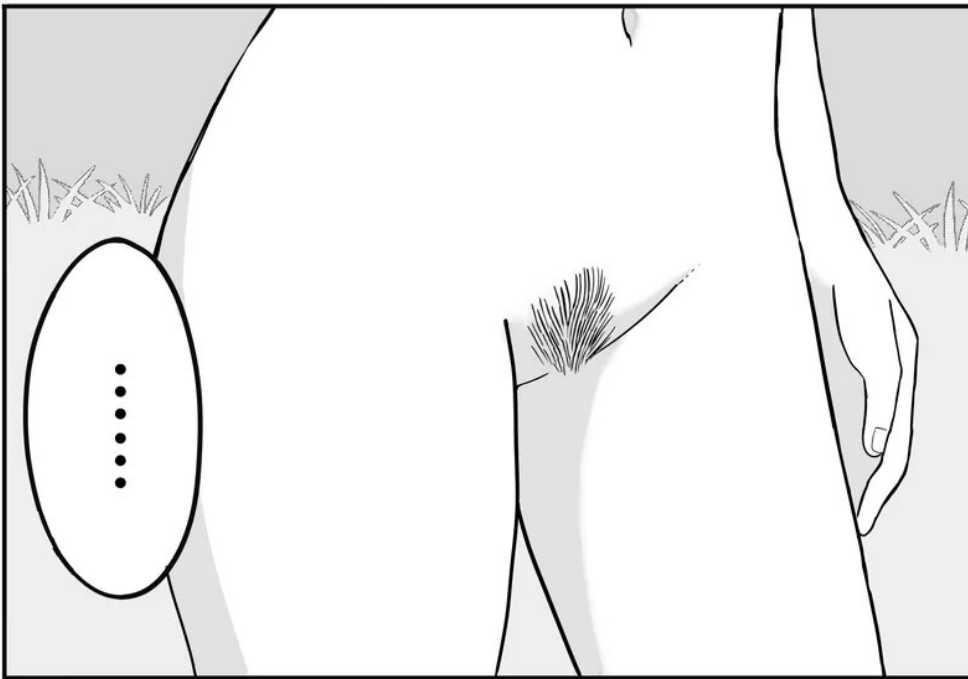
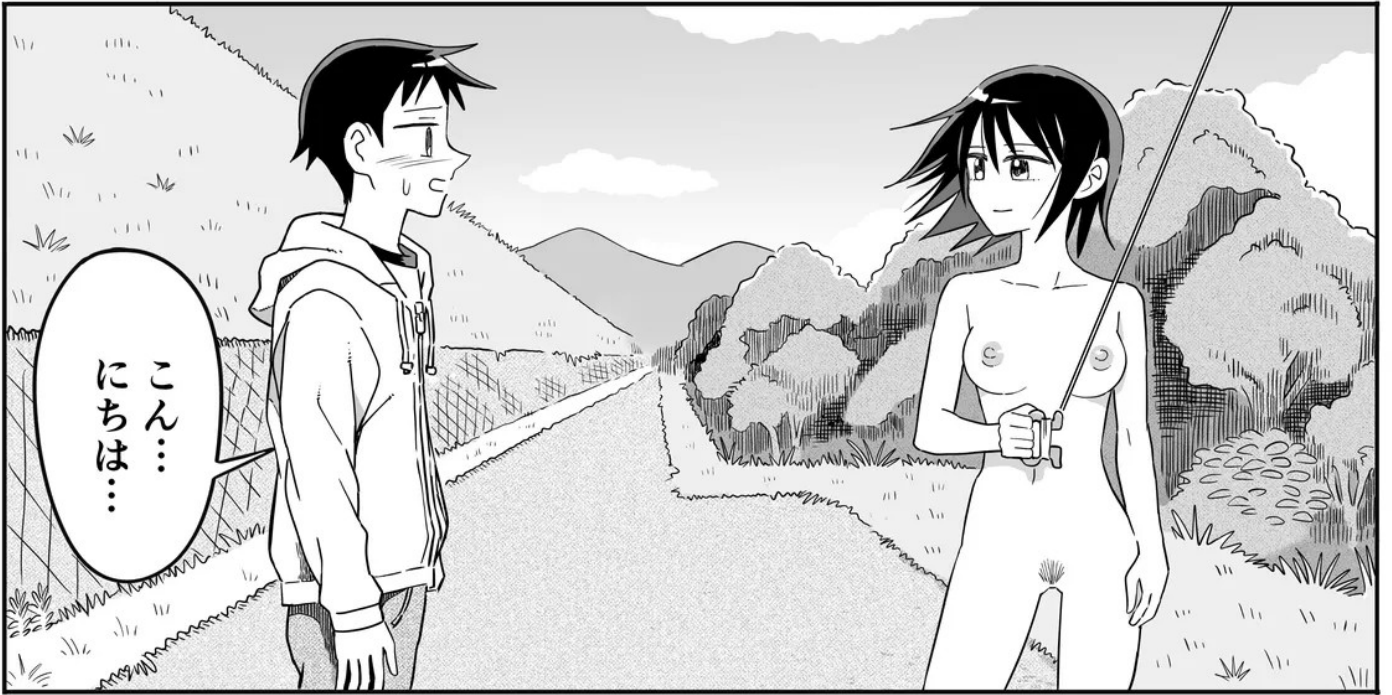
もしやドッキリが
仕掛けられて
いたりなんて…

……

くら

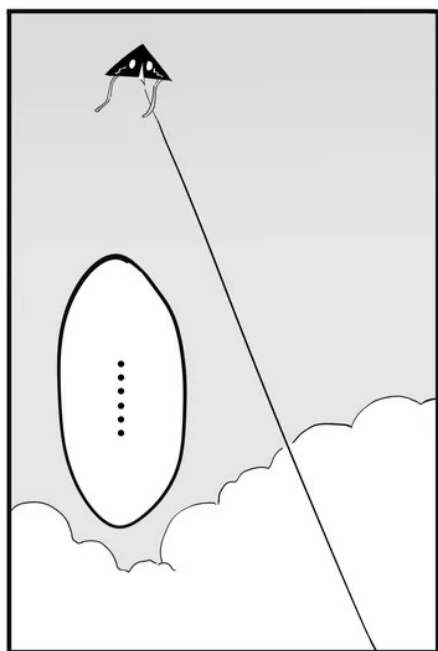


こんにちは

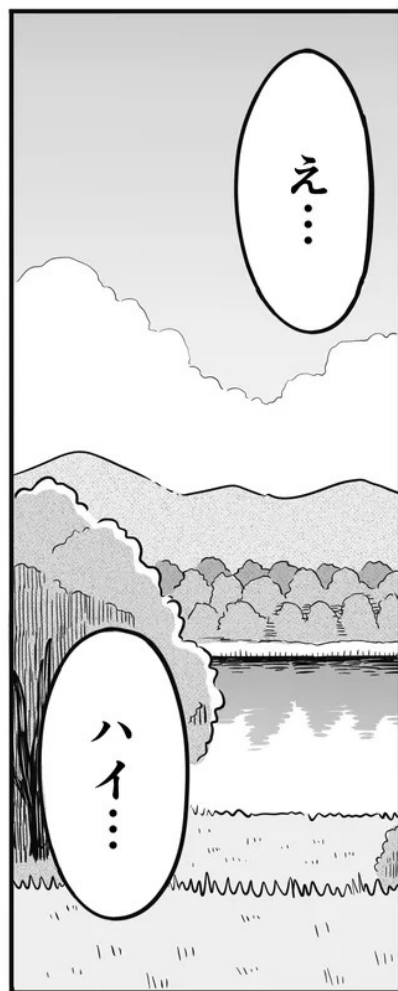




凧：あなたも
上げてみますか？



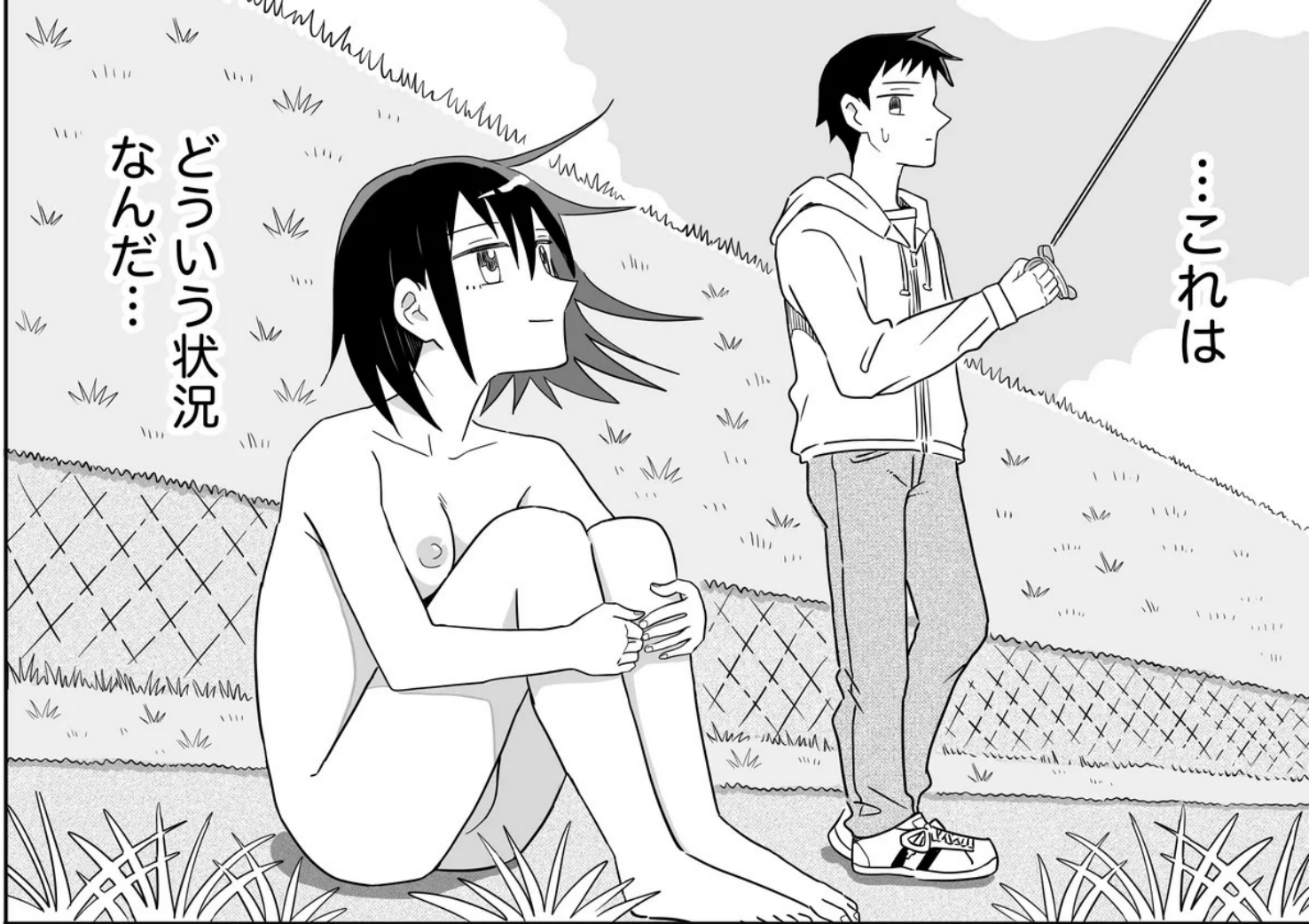
…



え…

ハイ…





…これは

どういう状況
なんだ…



ええと…
なんで裸
なんですか？

誰か来たり
したらマズイ
のでは…？



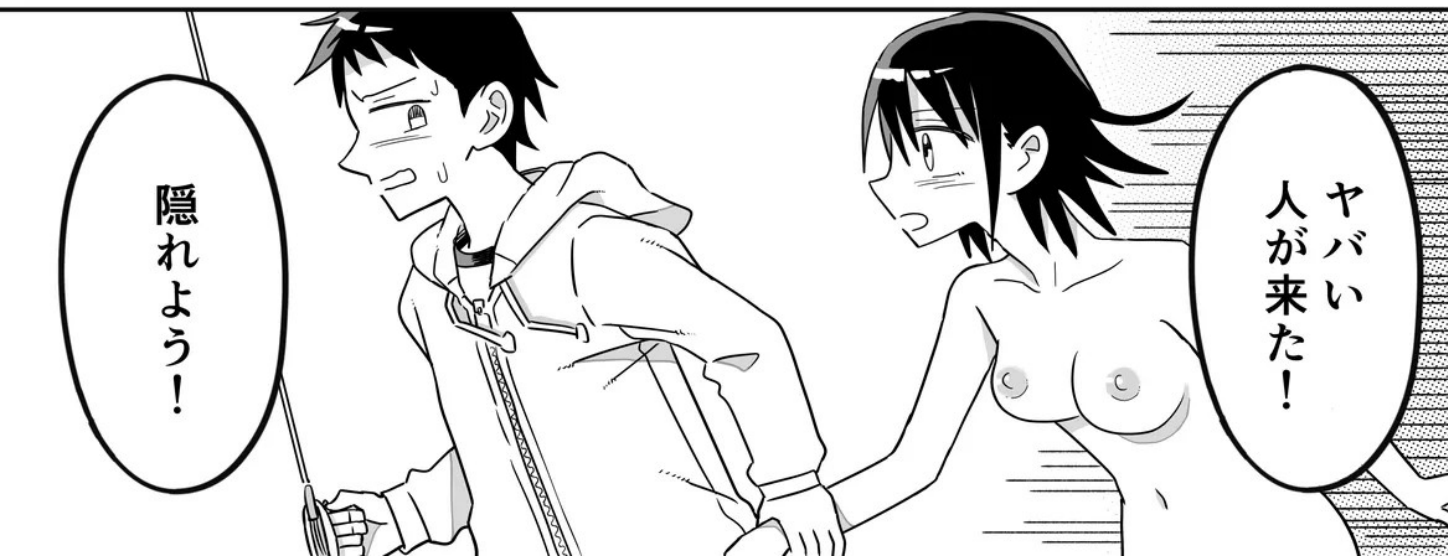
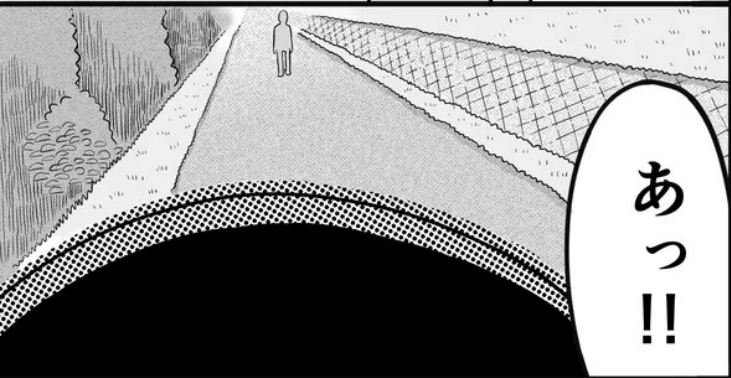
え
でも…
あなたが
来ましたが別に
マズイことには
なってないです
よね…？

はあ
確かに…



マズイことに
なれるなら
なりたいが…

それに…





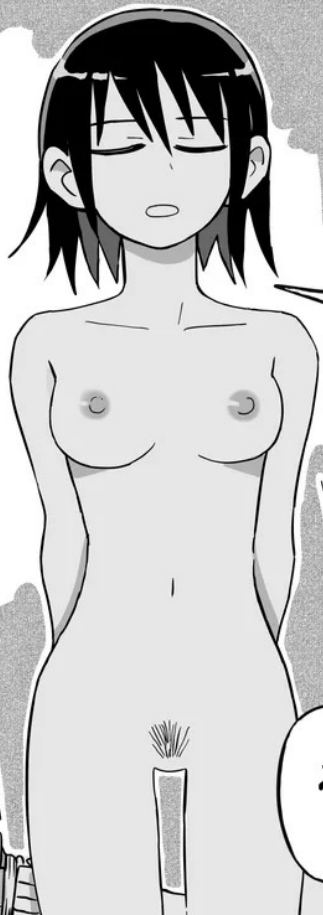
やっぱり危ないよ
こんな場所じゃ
なくて別な所で…

別な所で
エッチですか？

私たちの姿
他の人には
見えてませんよ

は…!!
別にそういう
訳では…

え？



さっき
なぜ私が裸
なのか聞いて
ましたが…

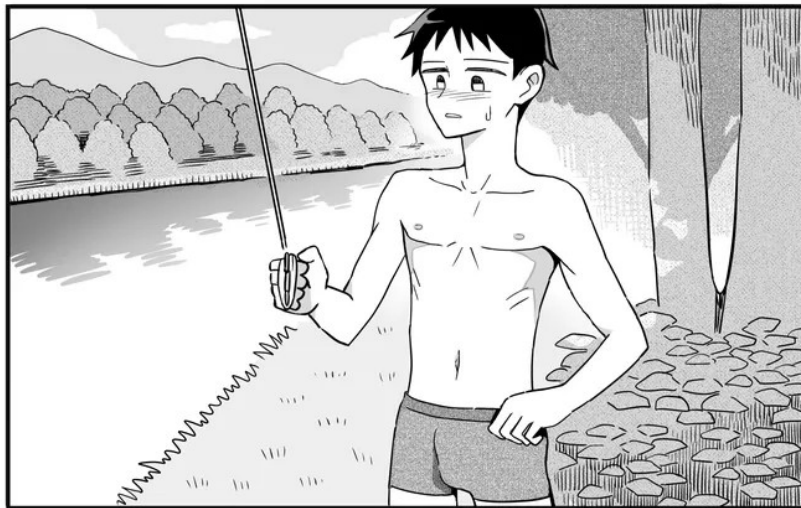
あなたこそ
なぜ裸にならない
のですか？

せつかく
透明な存在になって
いるんですよ？

この子は

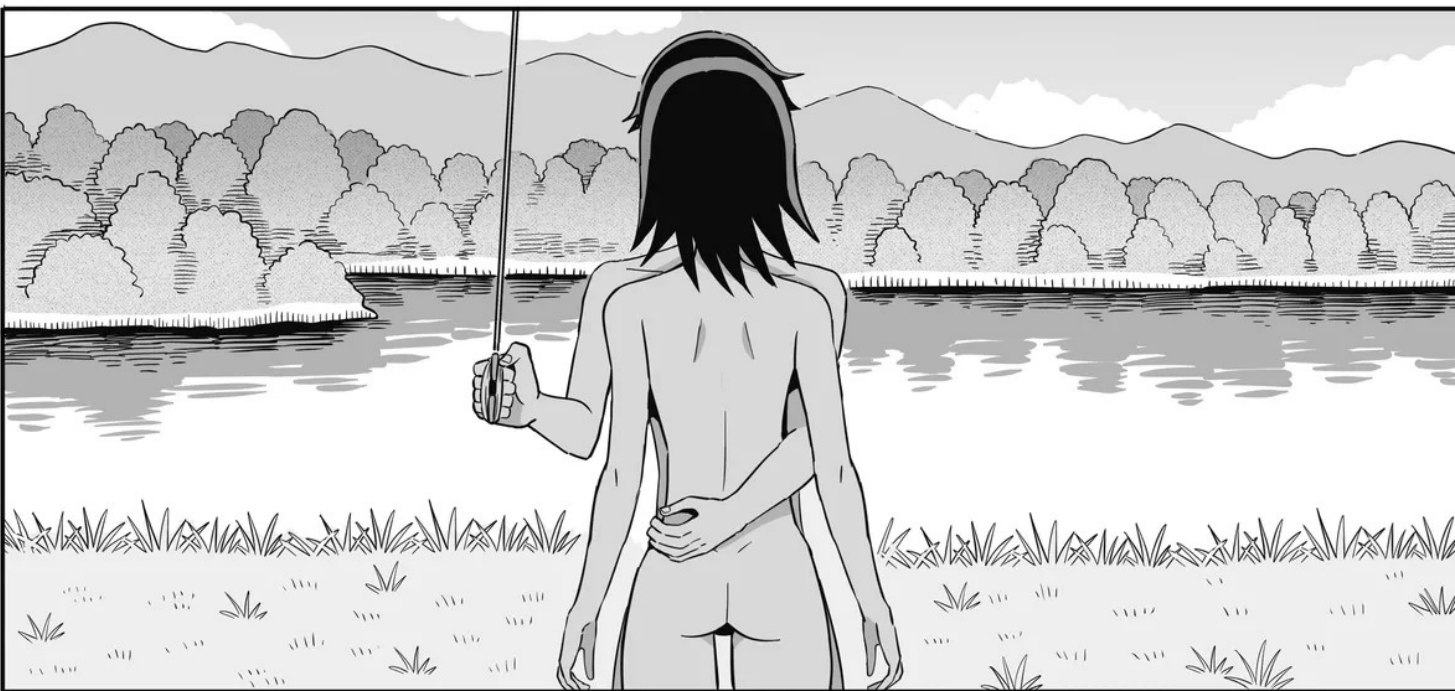
分かった
よ…

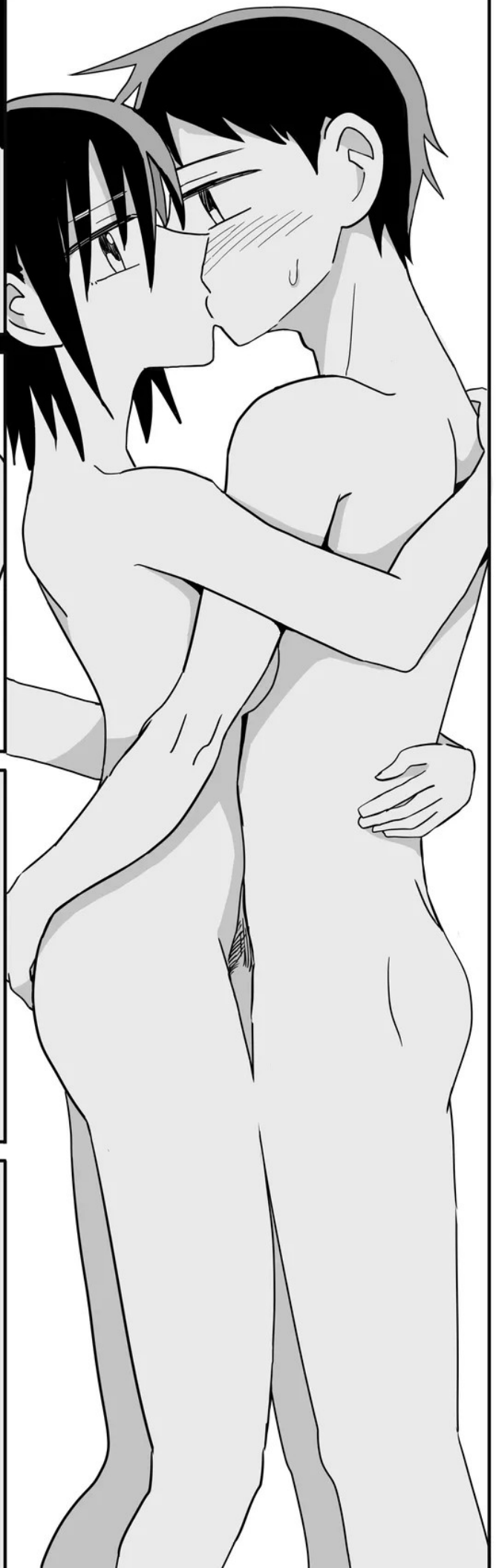
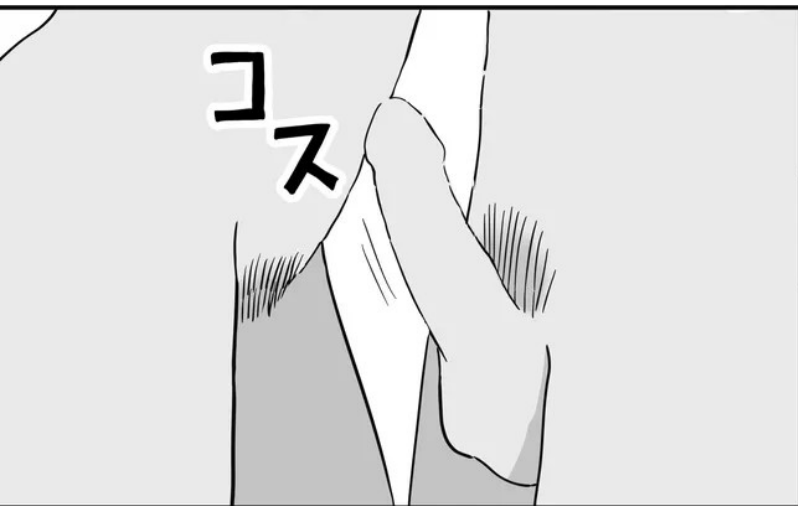
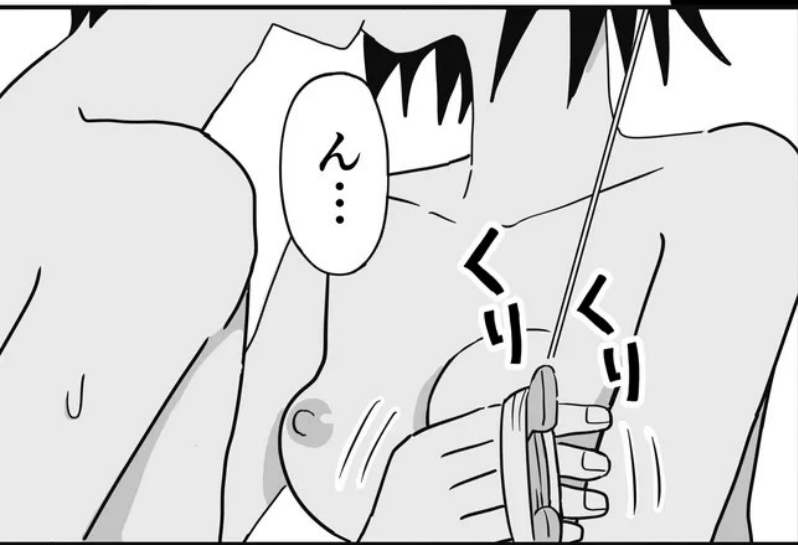
人間では
ないのかも
しれない

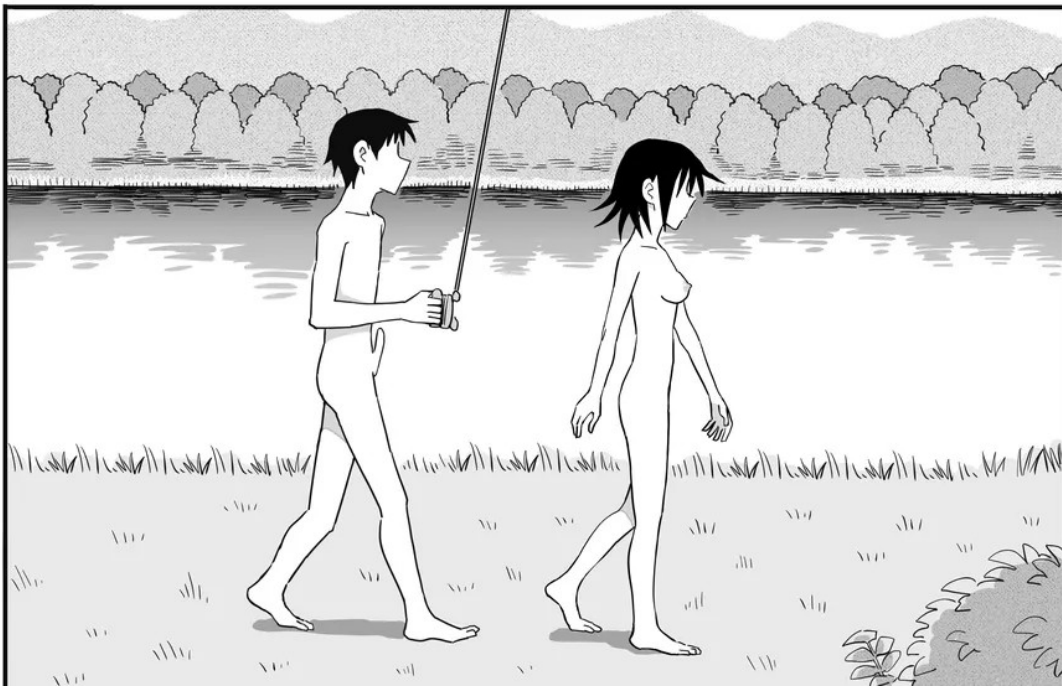


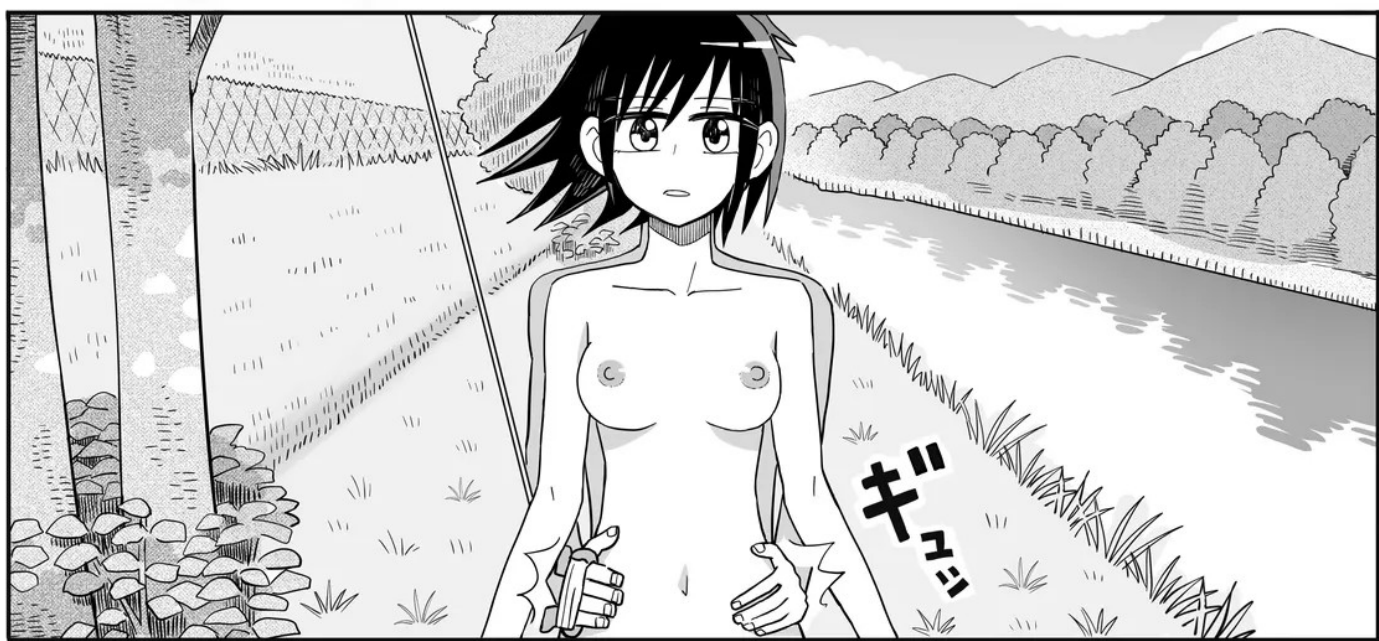
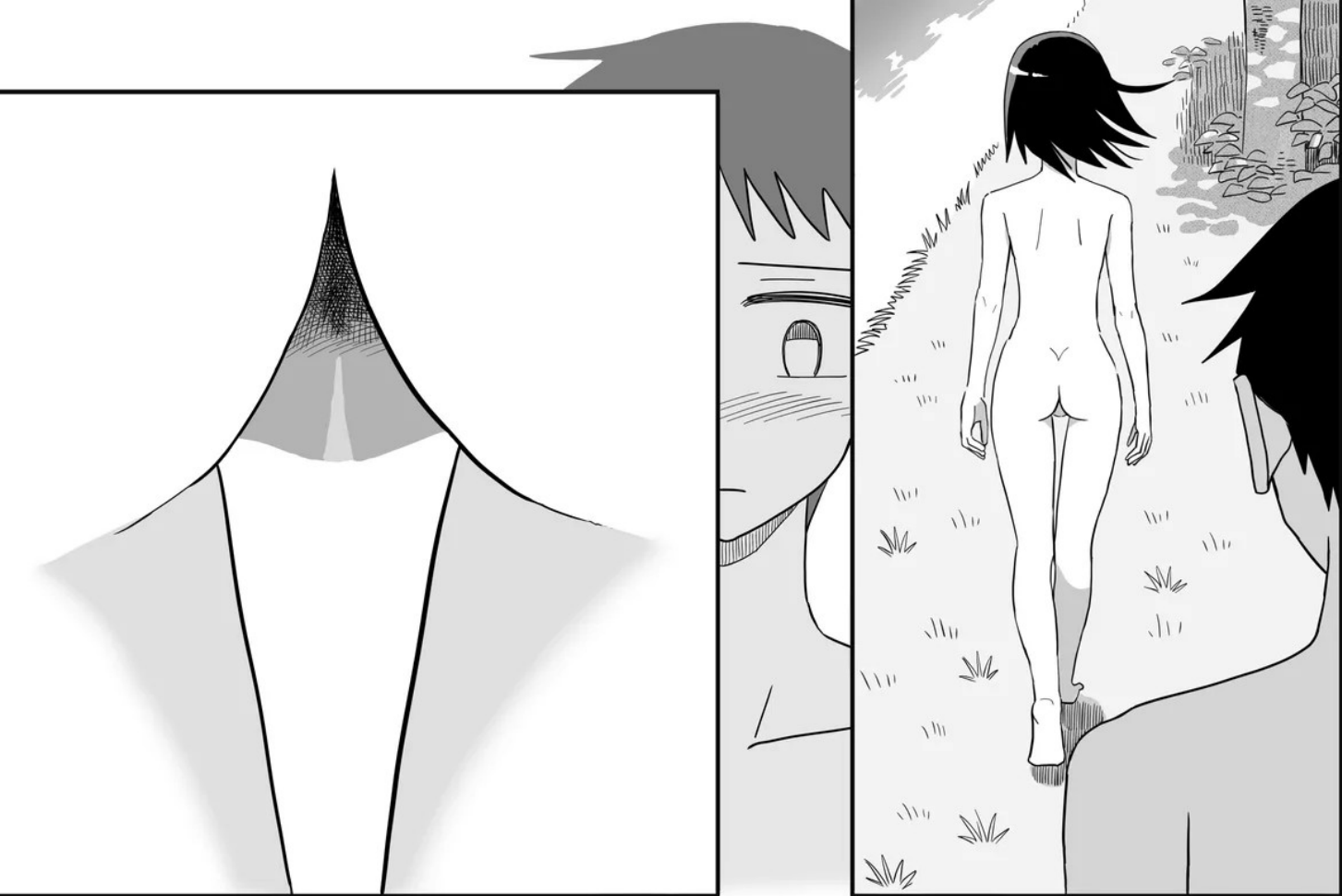


脱
い
だ
よ
…



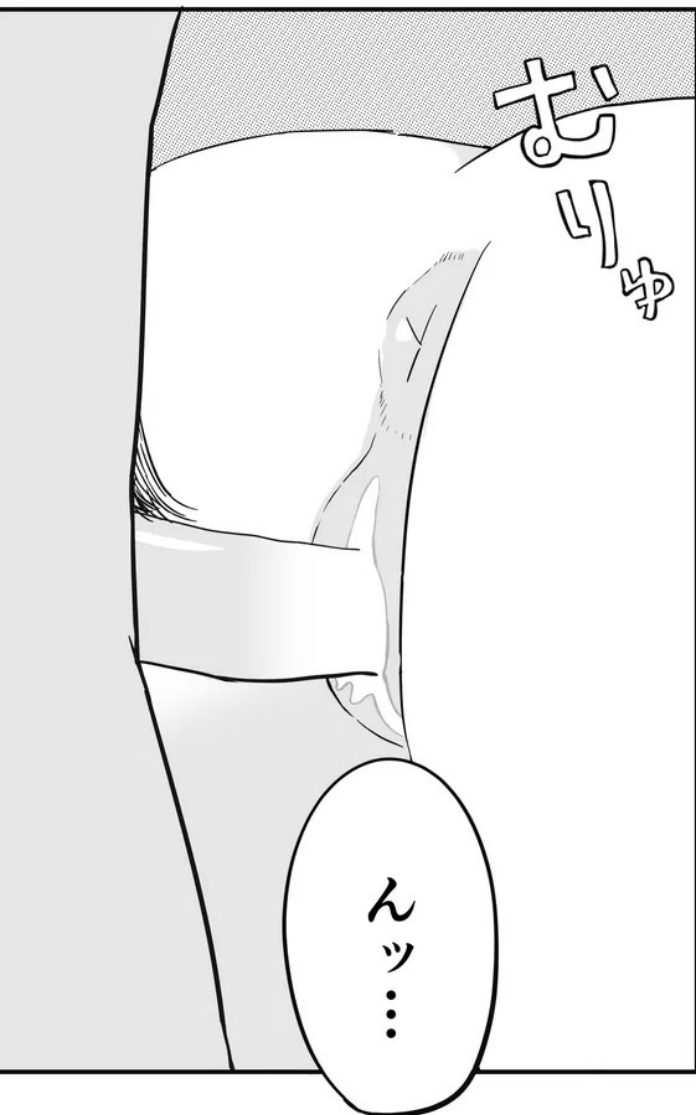
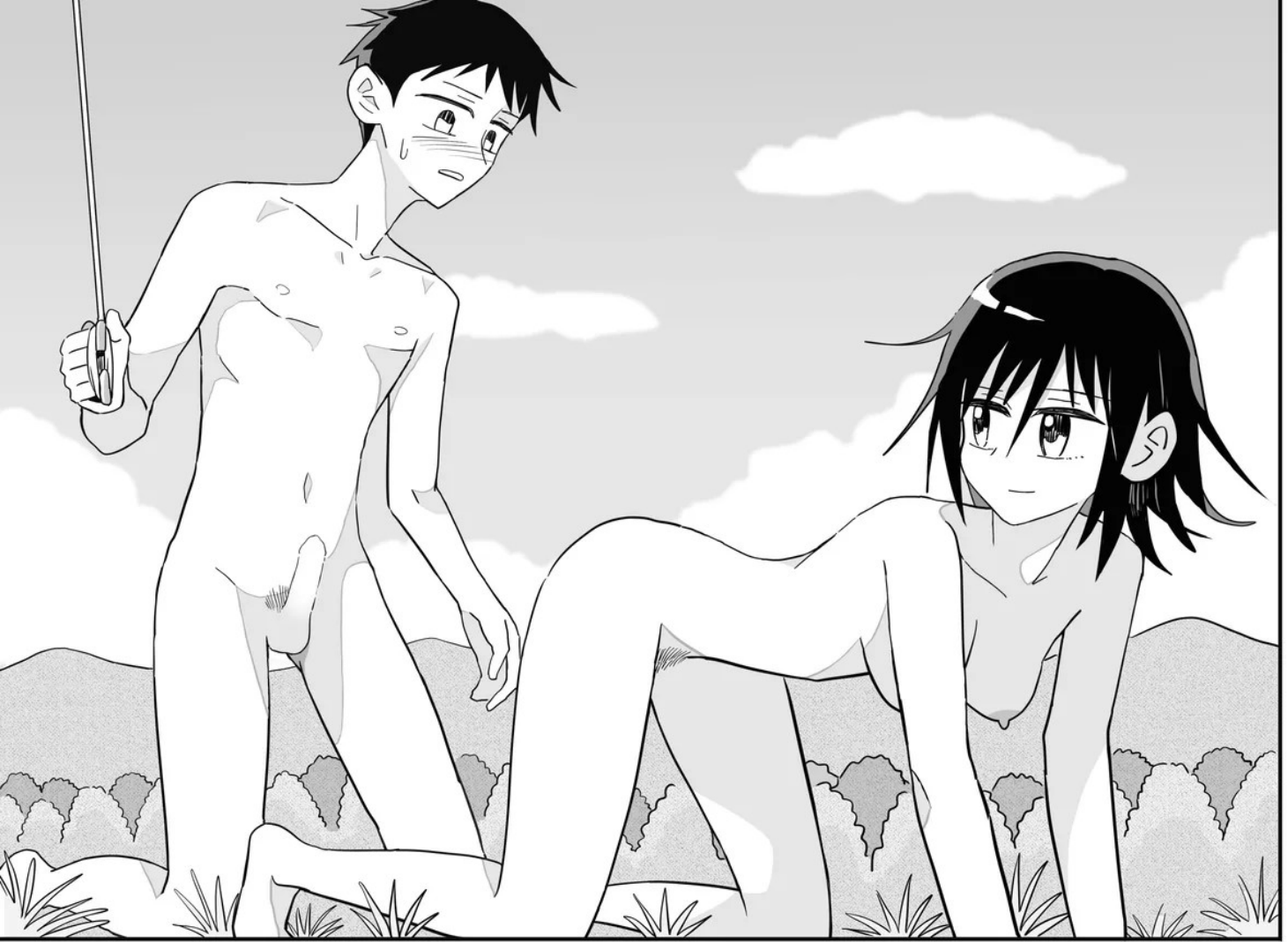








いっせいですよ



不思議だ…

ハア

ハア

まだ女の子と付き合った
こともないのに

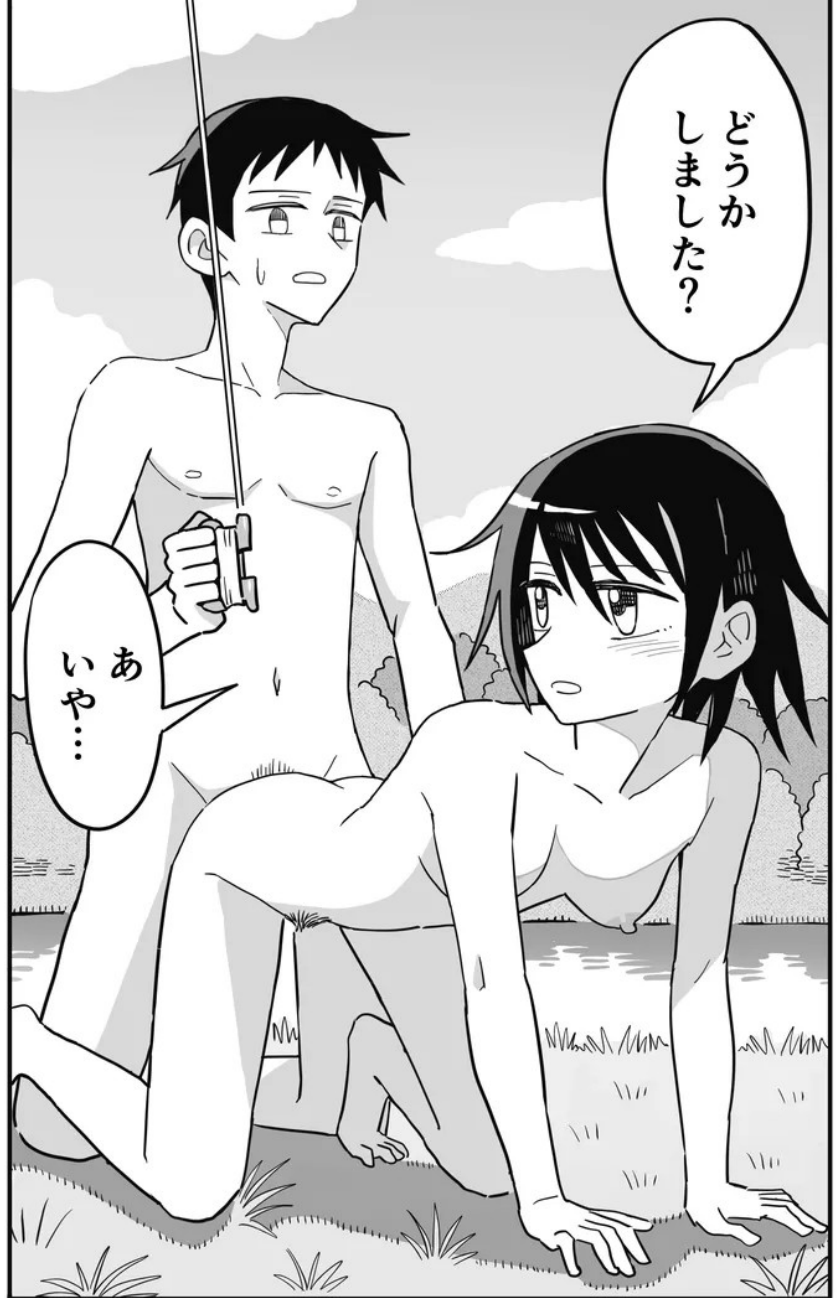
さっき会った
ばかりの子と
こんなことしてる…

この光景を
心に焼き付けて
おきたい



中に出して
大丈夫なのかな
って…

そんな
ことですか
…



どうか
しましたか？

あ
いや…



ガンガン
出しちゃって
ください

私の食事
みたいなもの
ですから

へへ
…



やっぱり
アレなのかな
狐とかサキユバス
とかの類の…

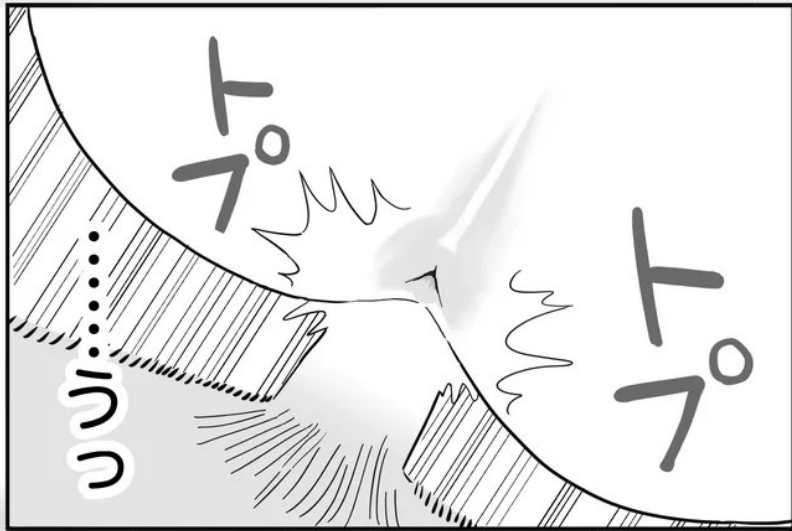
じゃあいくよ…

いや
今は考えるのは
まだ早い



あっ

ズン



………

トプ

トプ



もう
こうなって
しまったの
だから

あっ

あっ

あっ



…マズイ
これは…

一瞬でヨネ



あれ…



ああ…もう
終わってしまった…

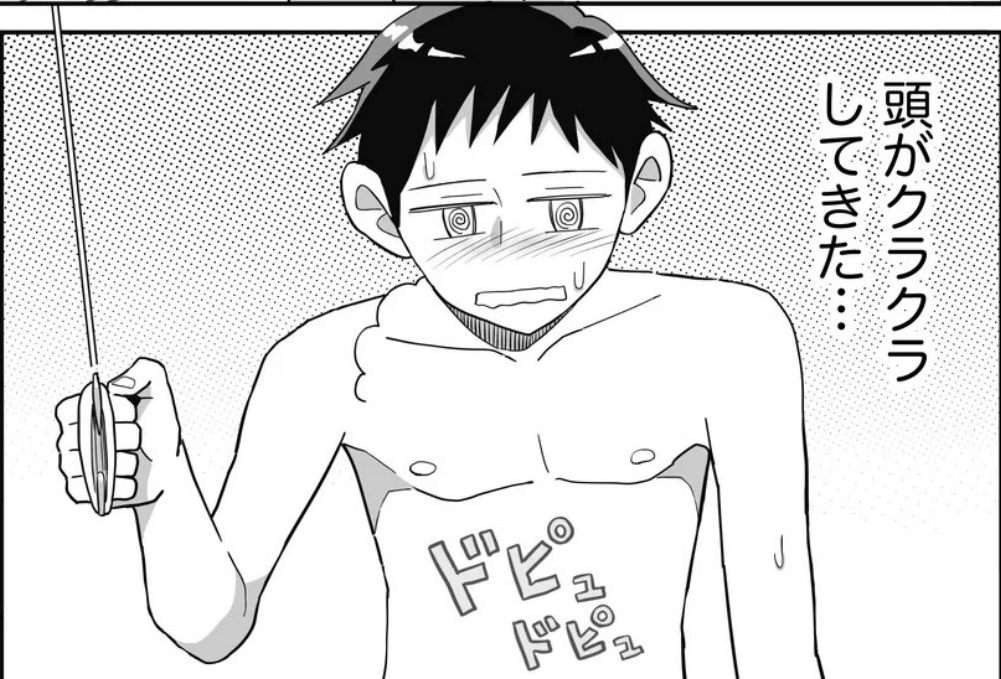


恐ろしいほどの
快感だが…

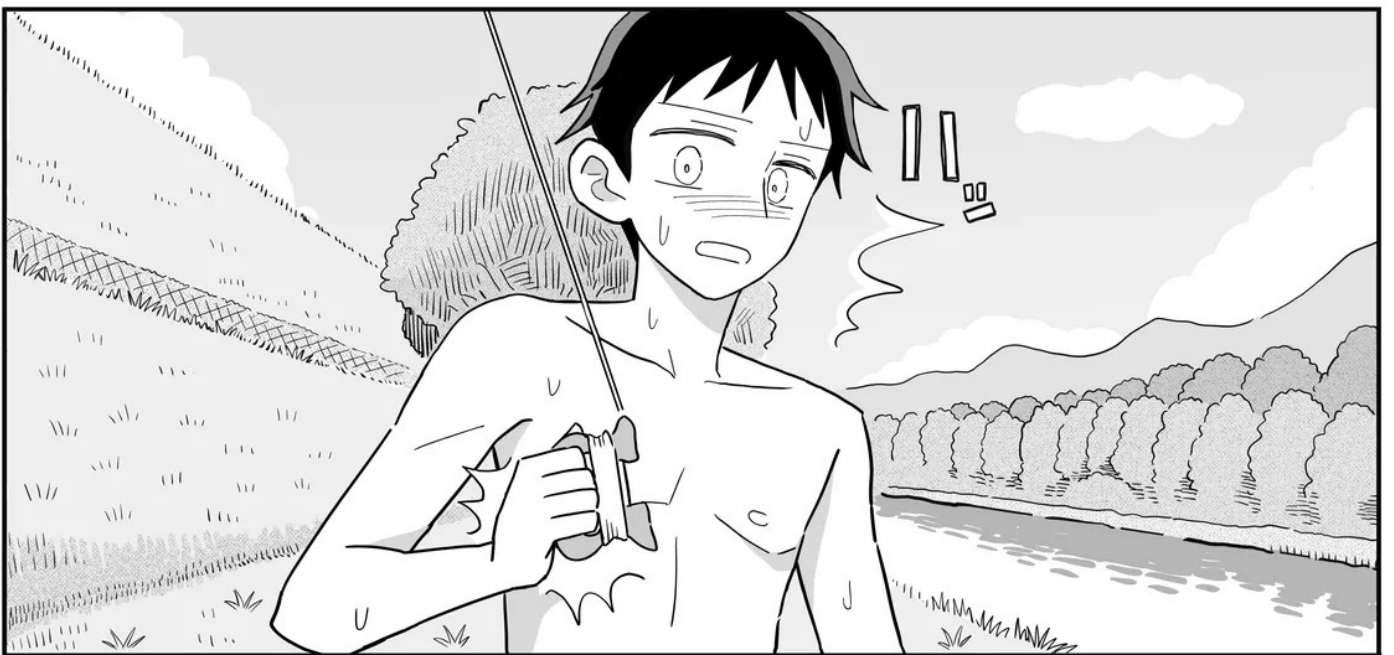
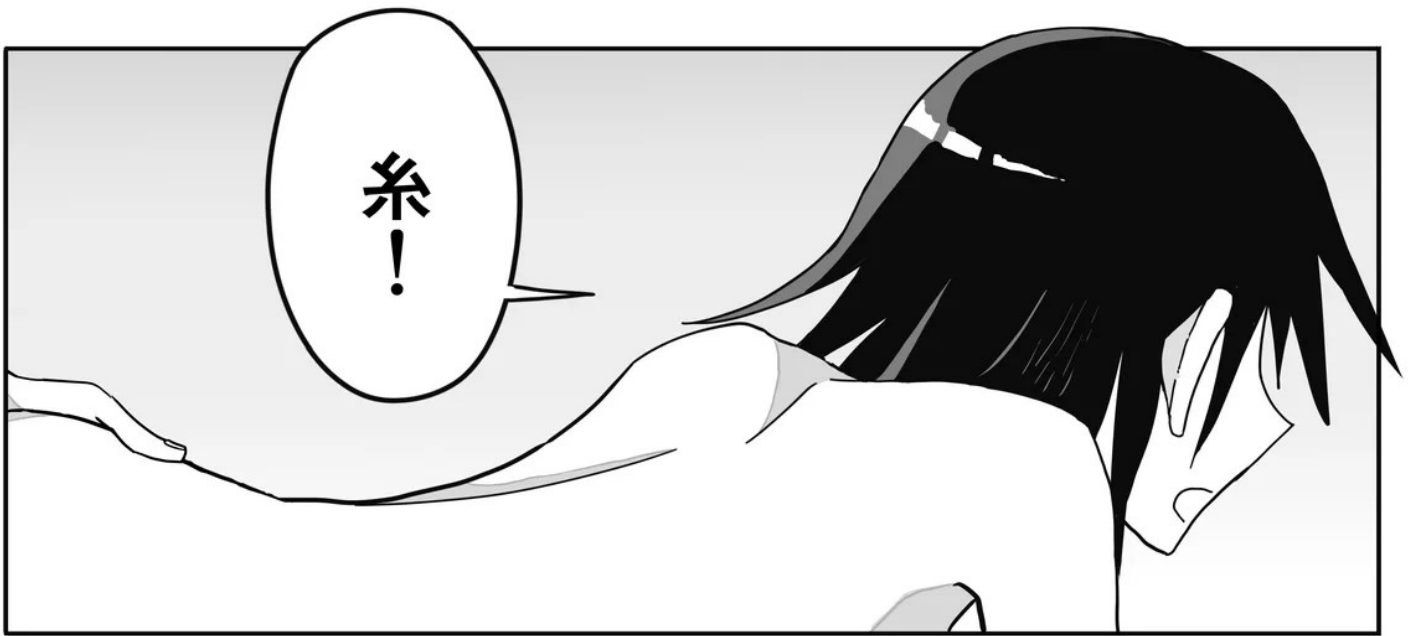
おかしい…
射精がずっと続き
勃起も治らない

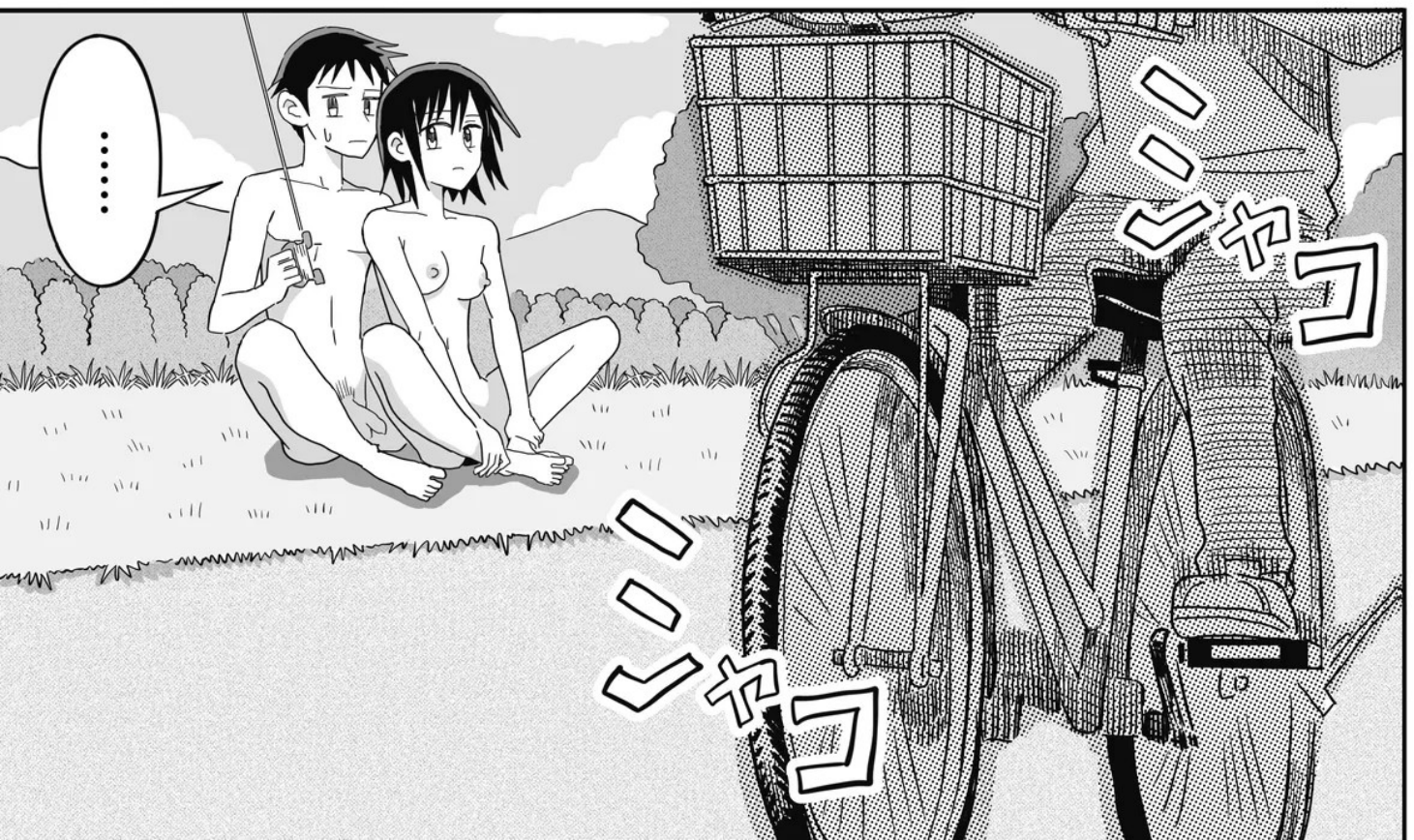
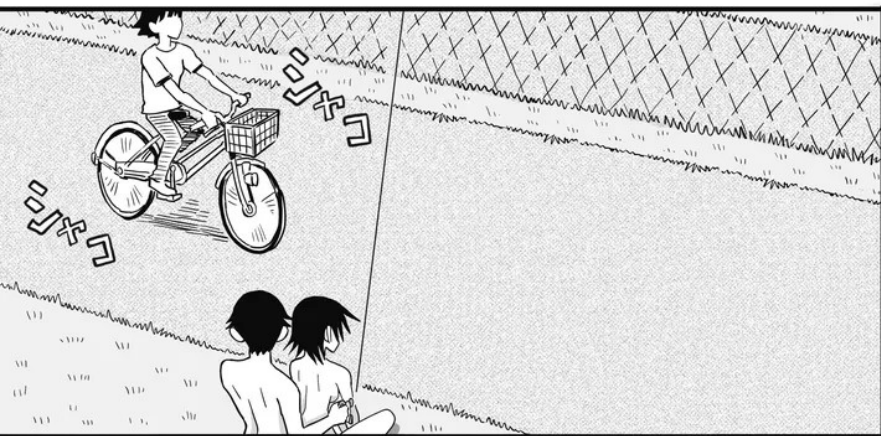
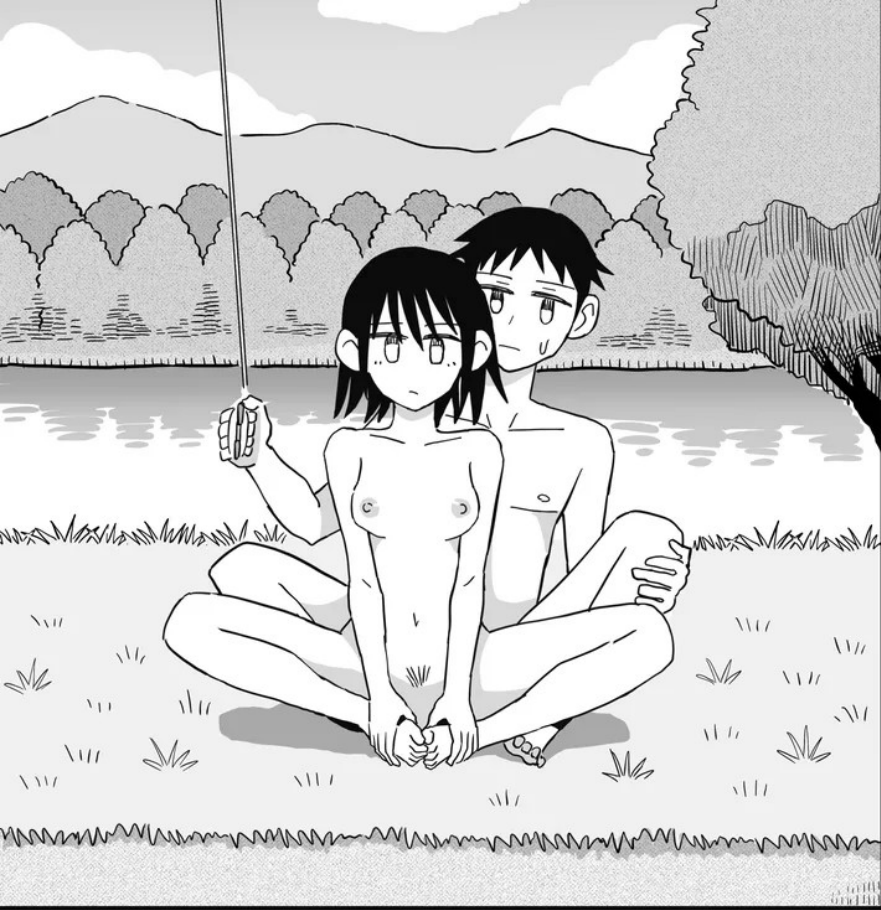


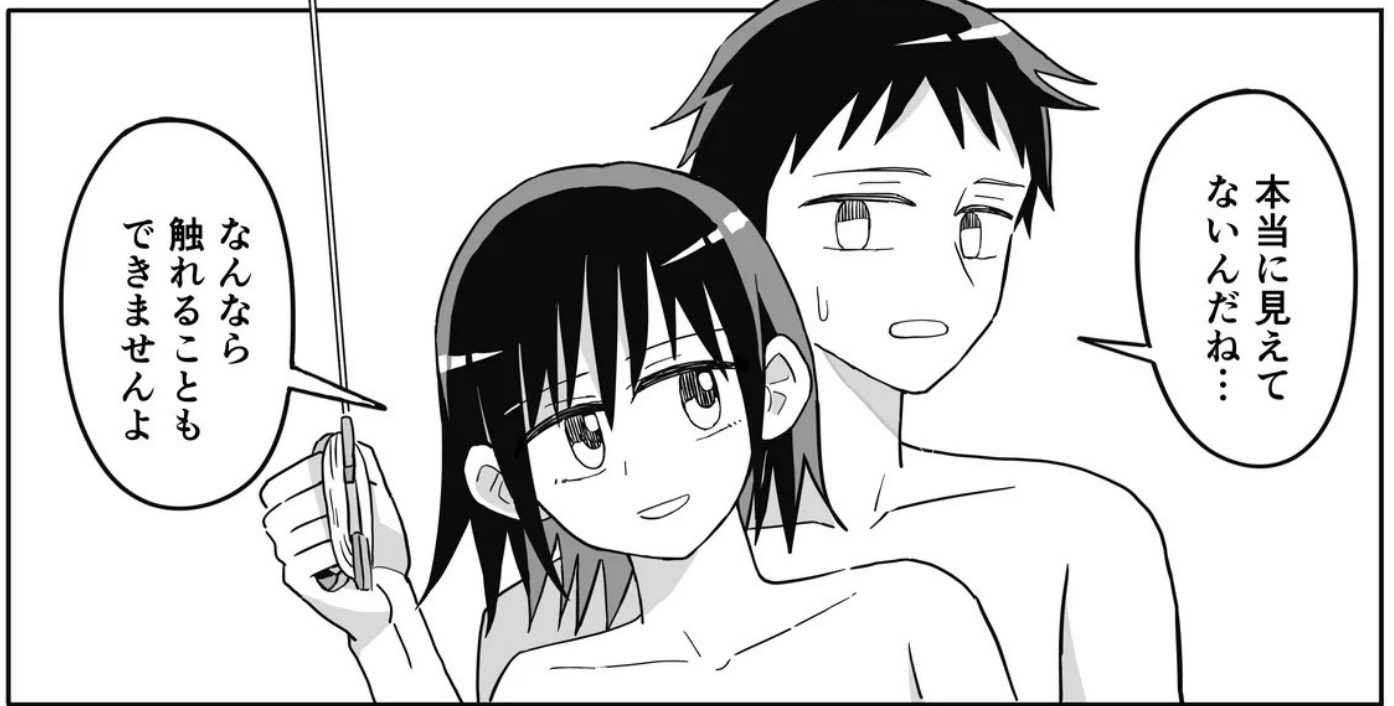
ゆる…



頭がクラクラ
してきた…







本当に見えて
ないんだね…

なんなら
触れることも
できませんよ



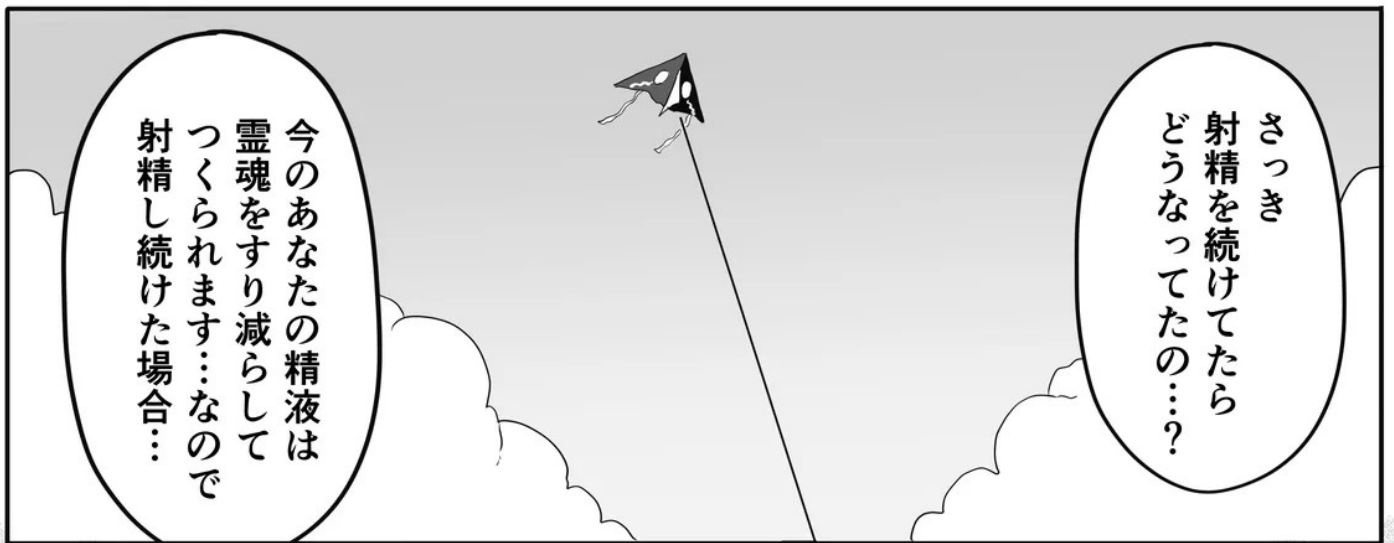
鋭い…
わりと
近いです!

嫌な予感
はしてたよ



それって
なんか…

幽霊
みたいだ…



さっき
射精を続けてたら
どうなったの…?

今のあなたの精液は
靈魂をすり減らして
つくられます…なので
射精し続けた場合…

ですね…

僕は君に
飲みこまれ
ちゃうわけか



怖いですか?



…何してるんです?

クニクニ



というか…わざわざ説明してくれるなんて随分優しいね



いや…恐怖を和らげるために…

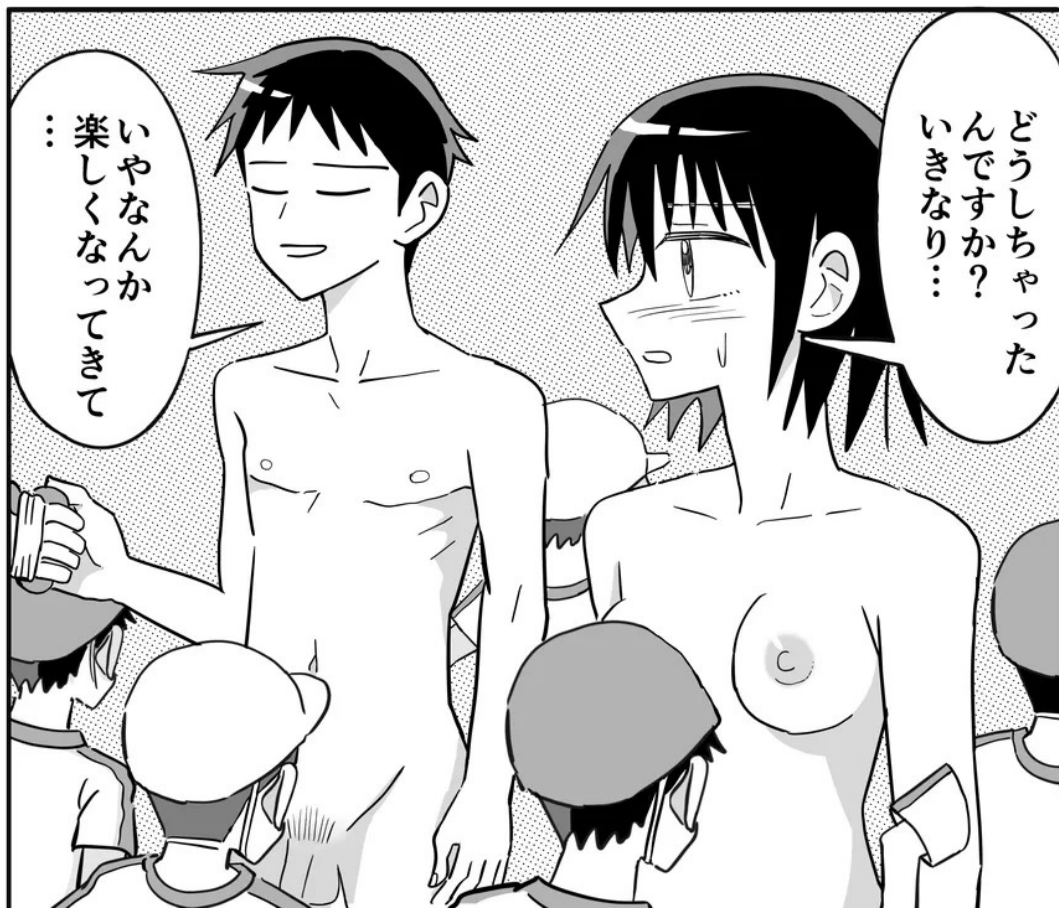
クニクニ





ほら君たち
裸の可愛いお姉さん
がいるぞ！

おっぱいも
触り放題だ！

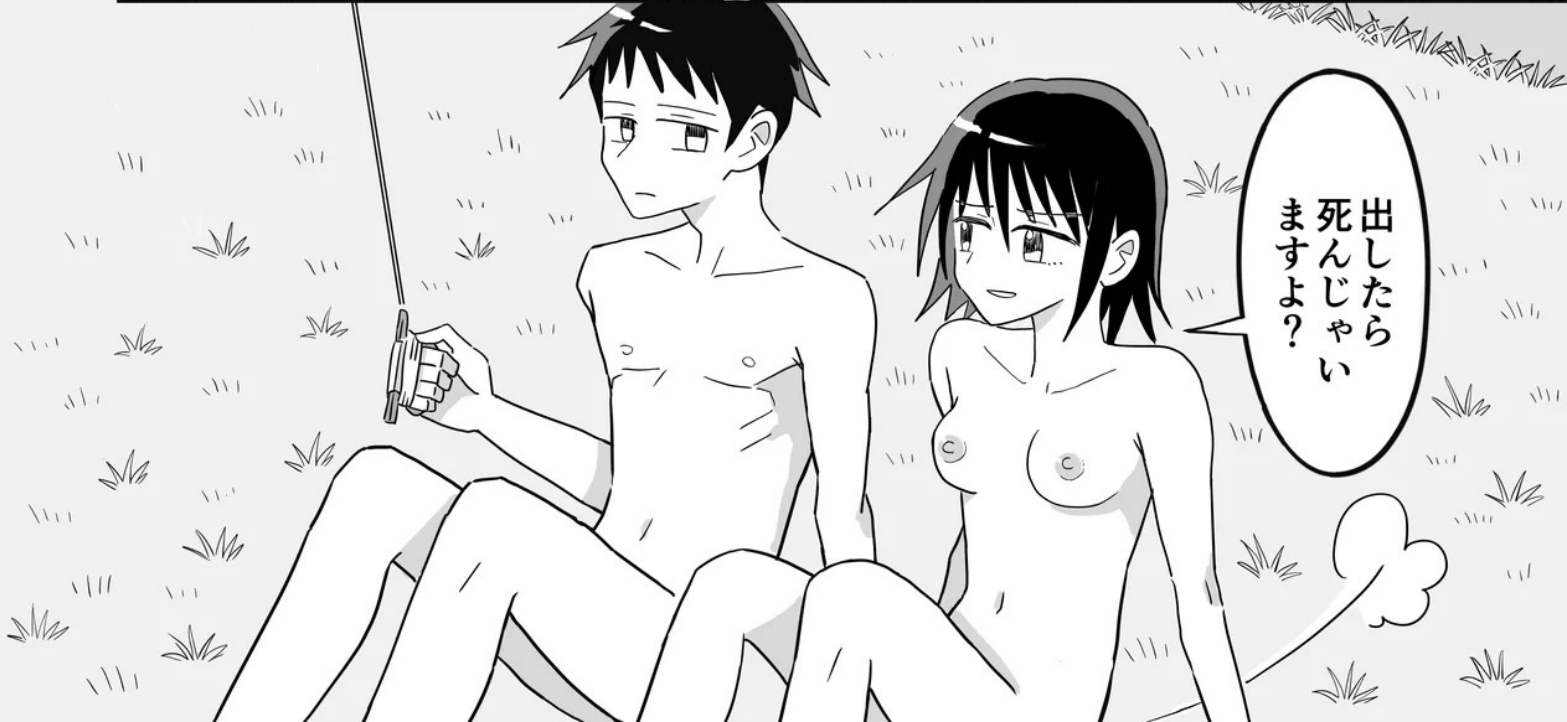
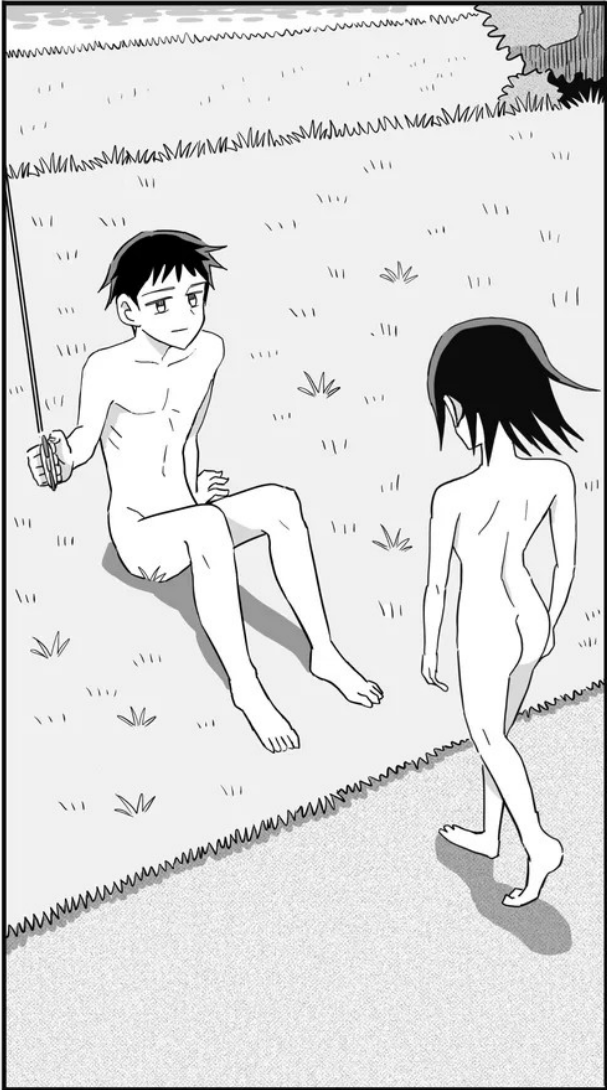


いやなんか
楽しくなってきた

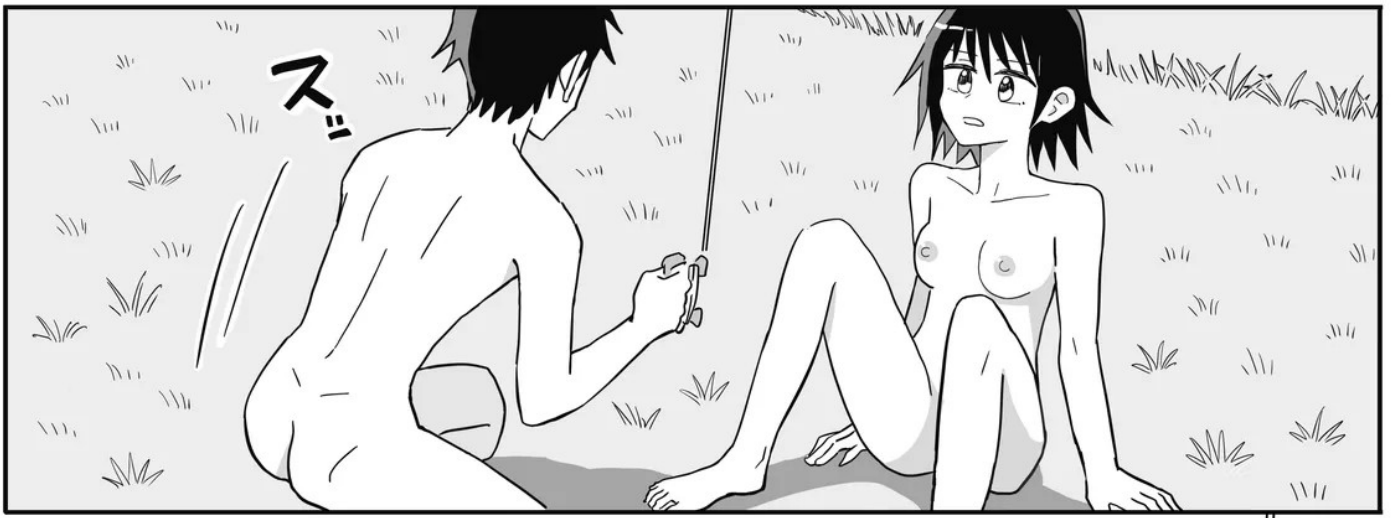
どうしちゃった
んですか？
いきなり…

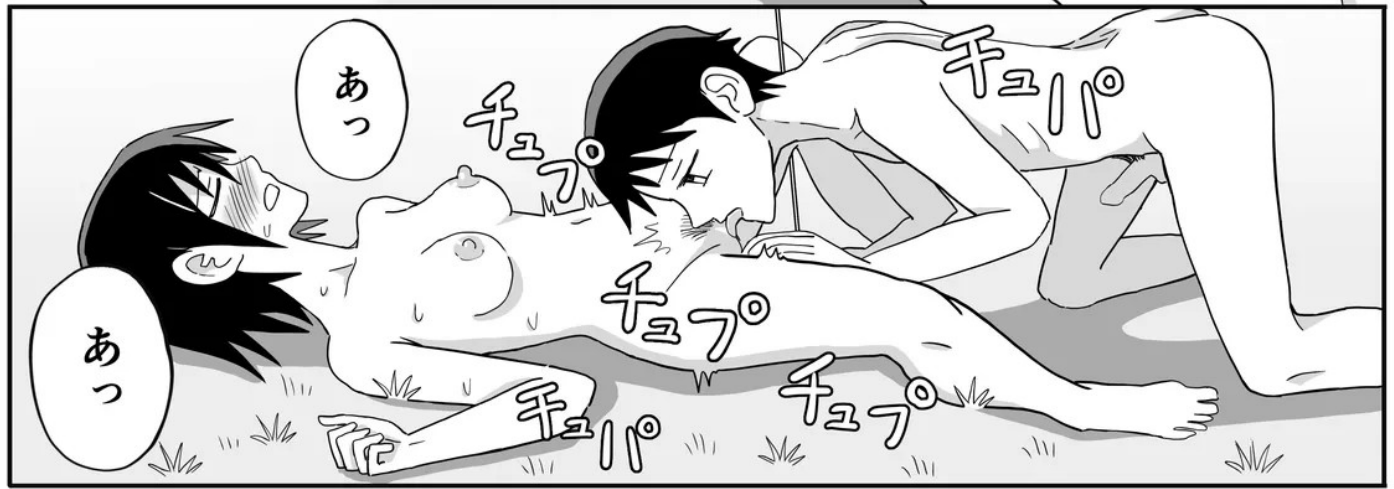


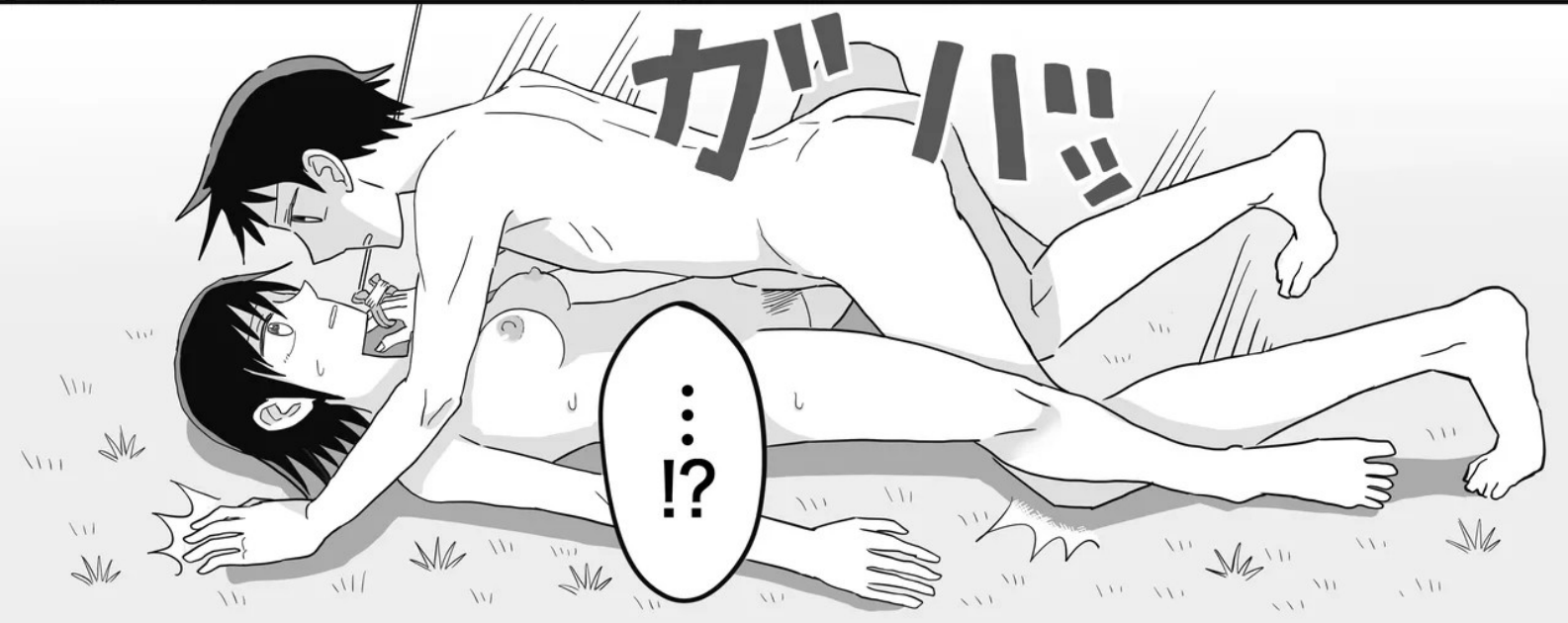
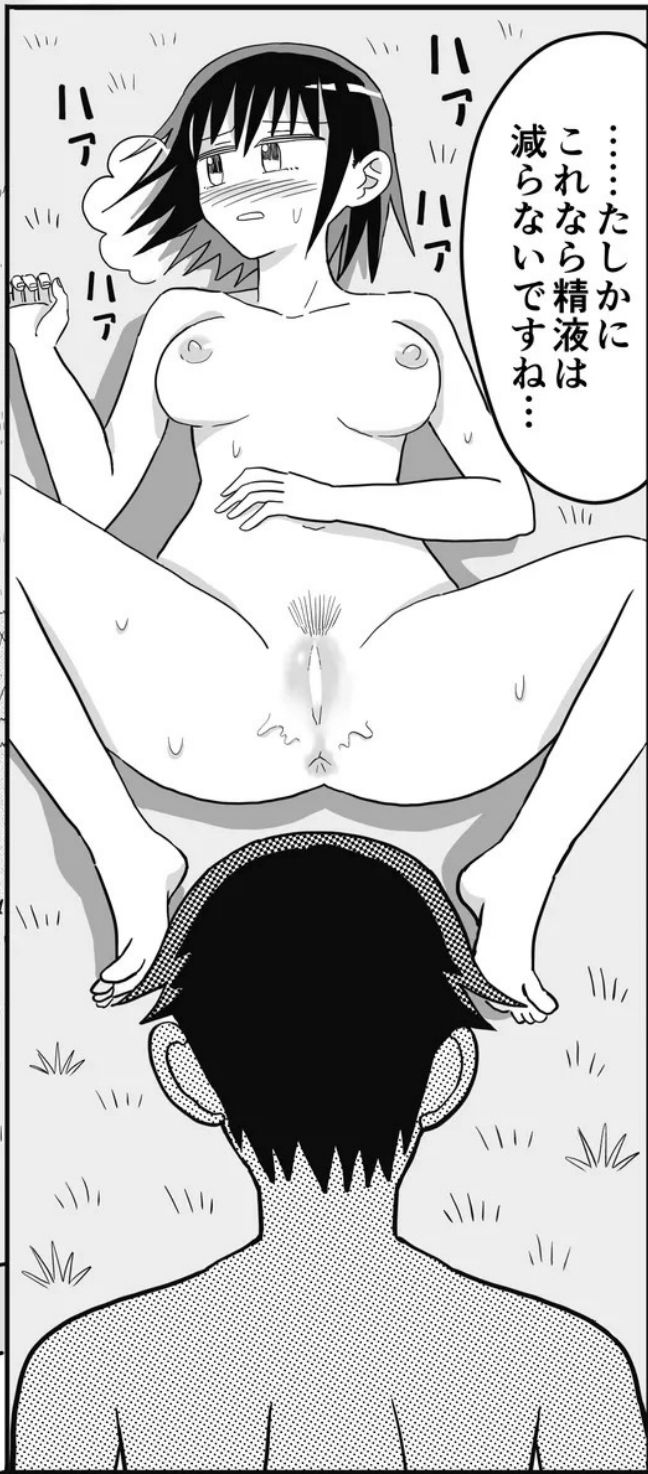
もっと
しょう

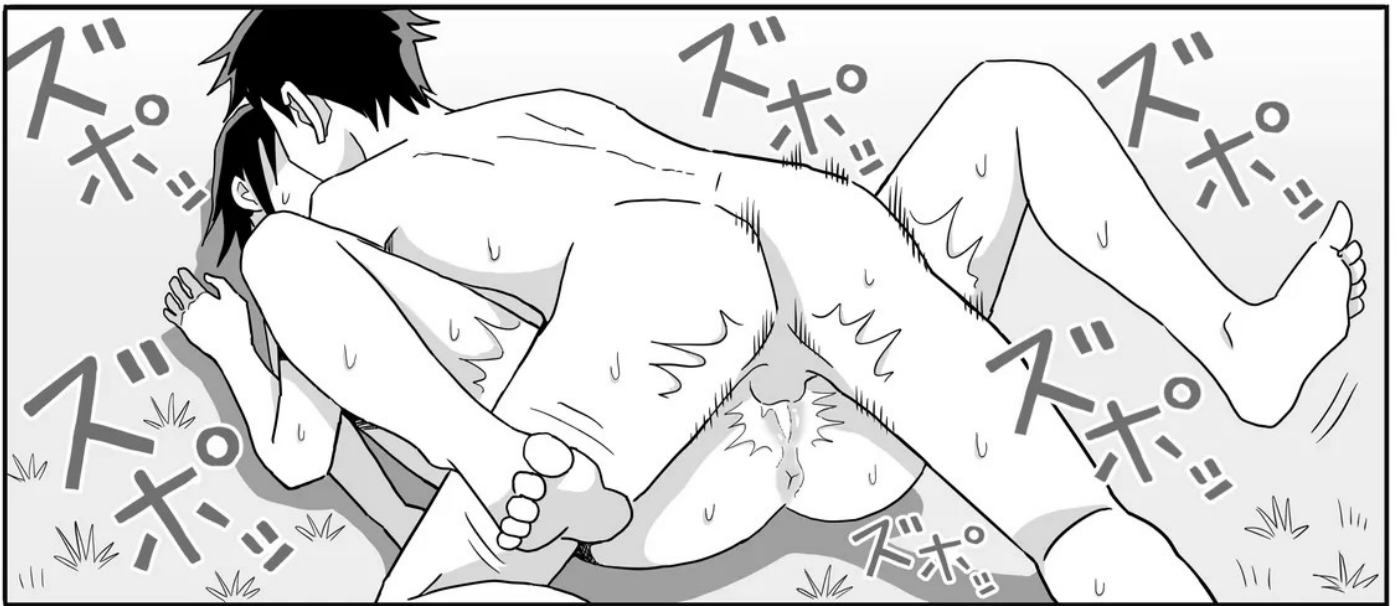


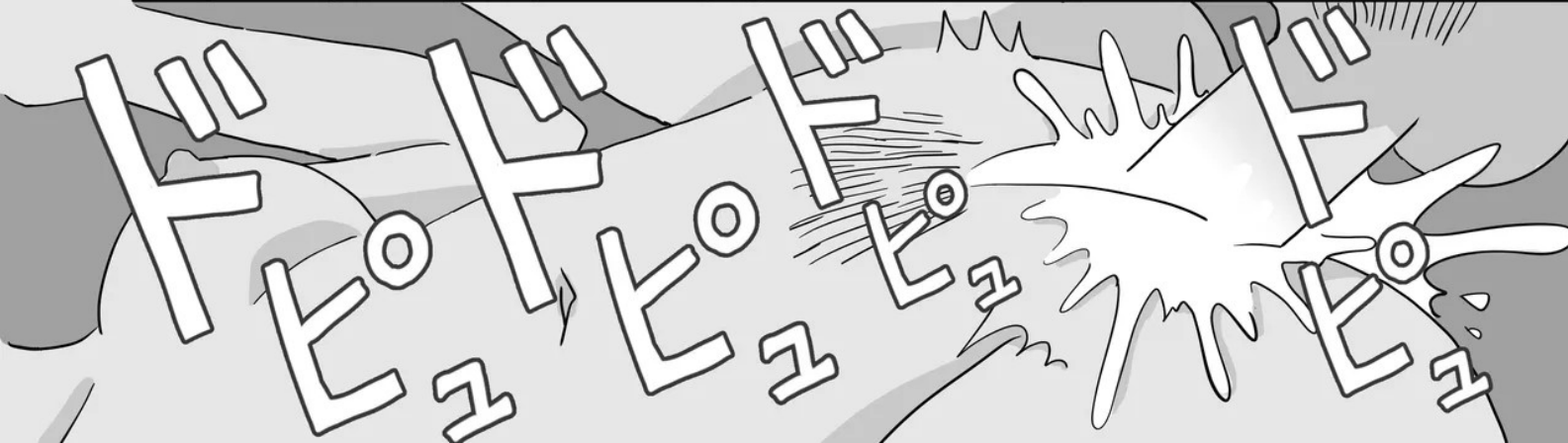
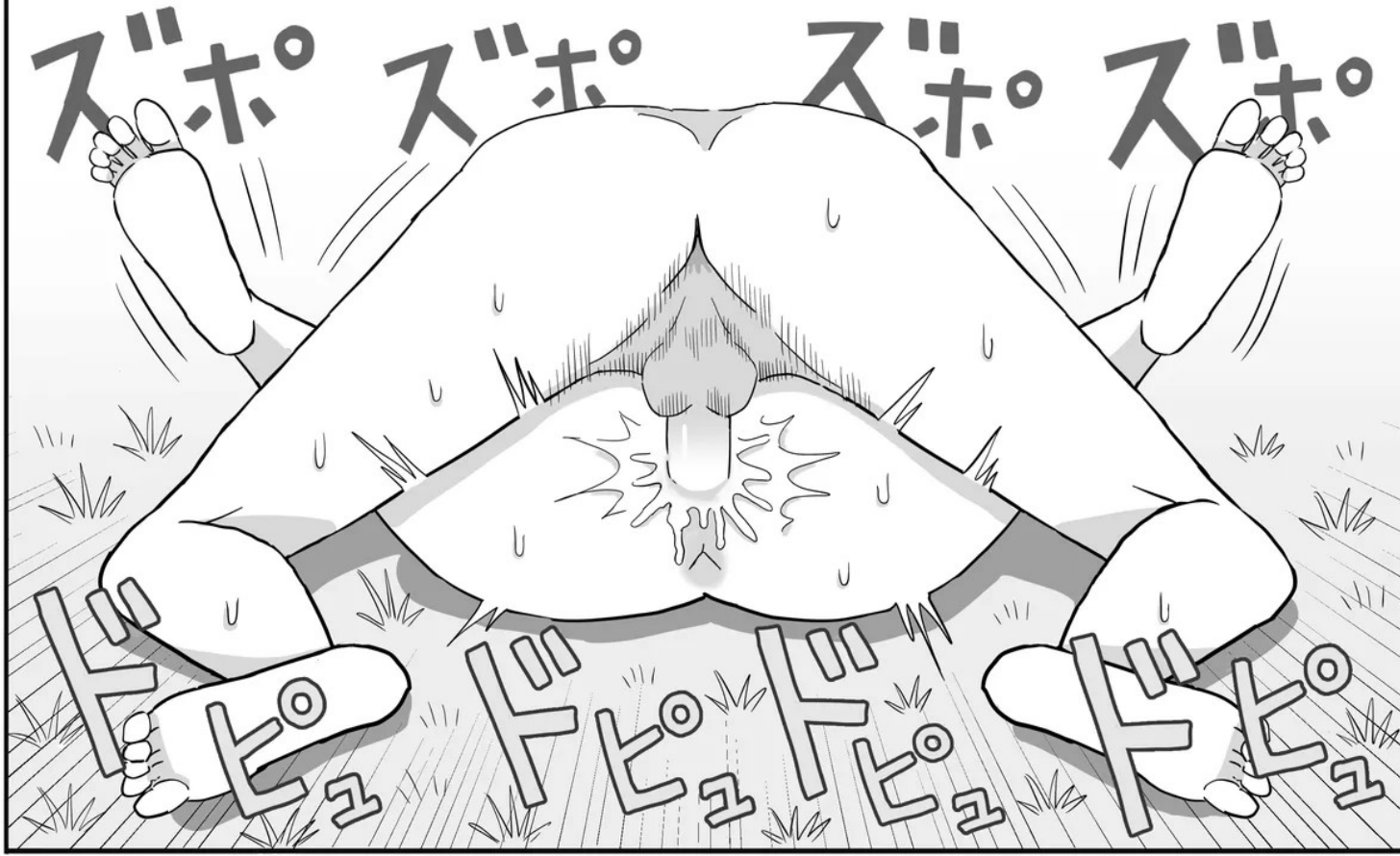
出したら
死んじゃい
ますよ？

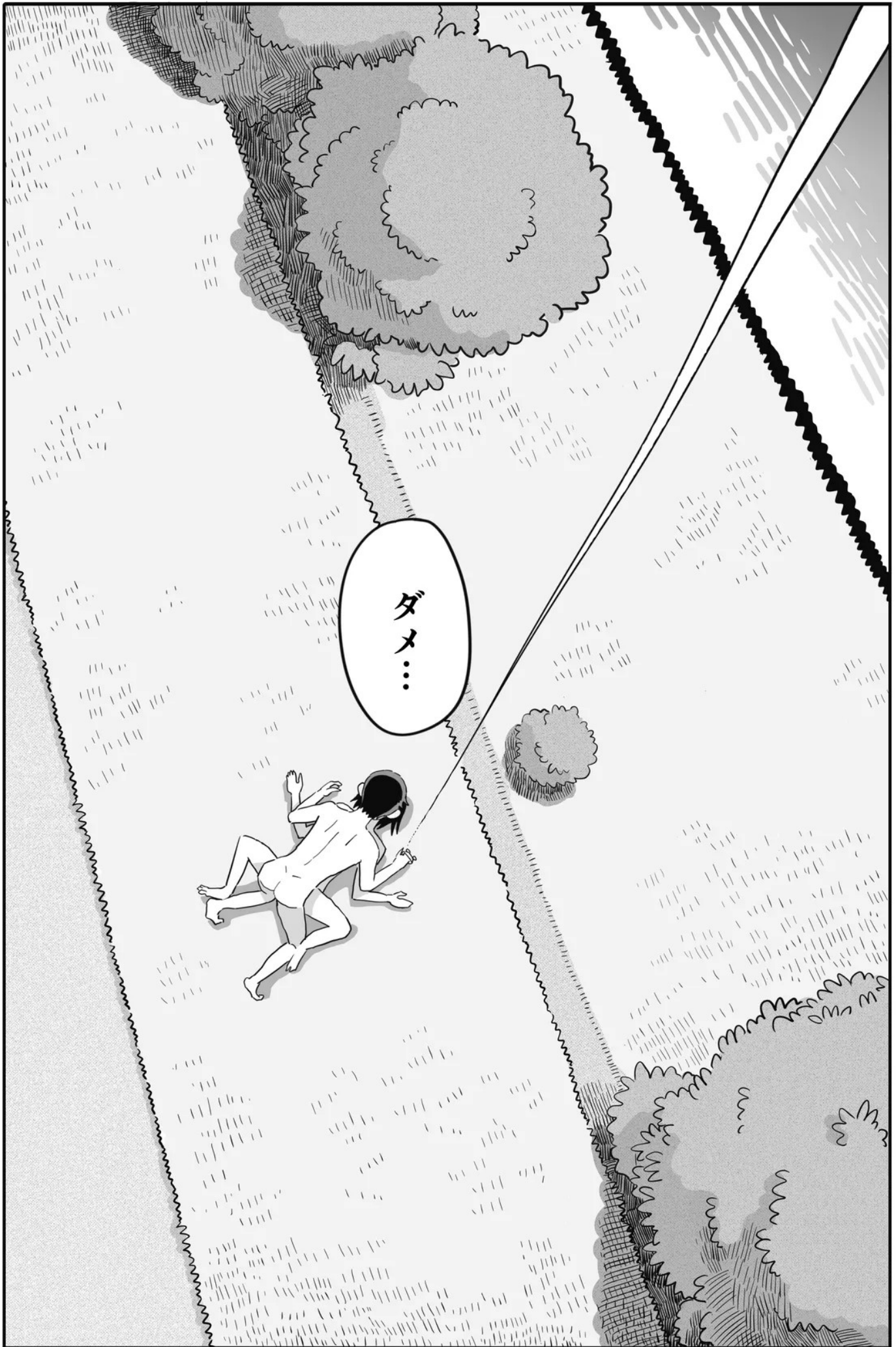






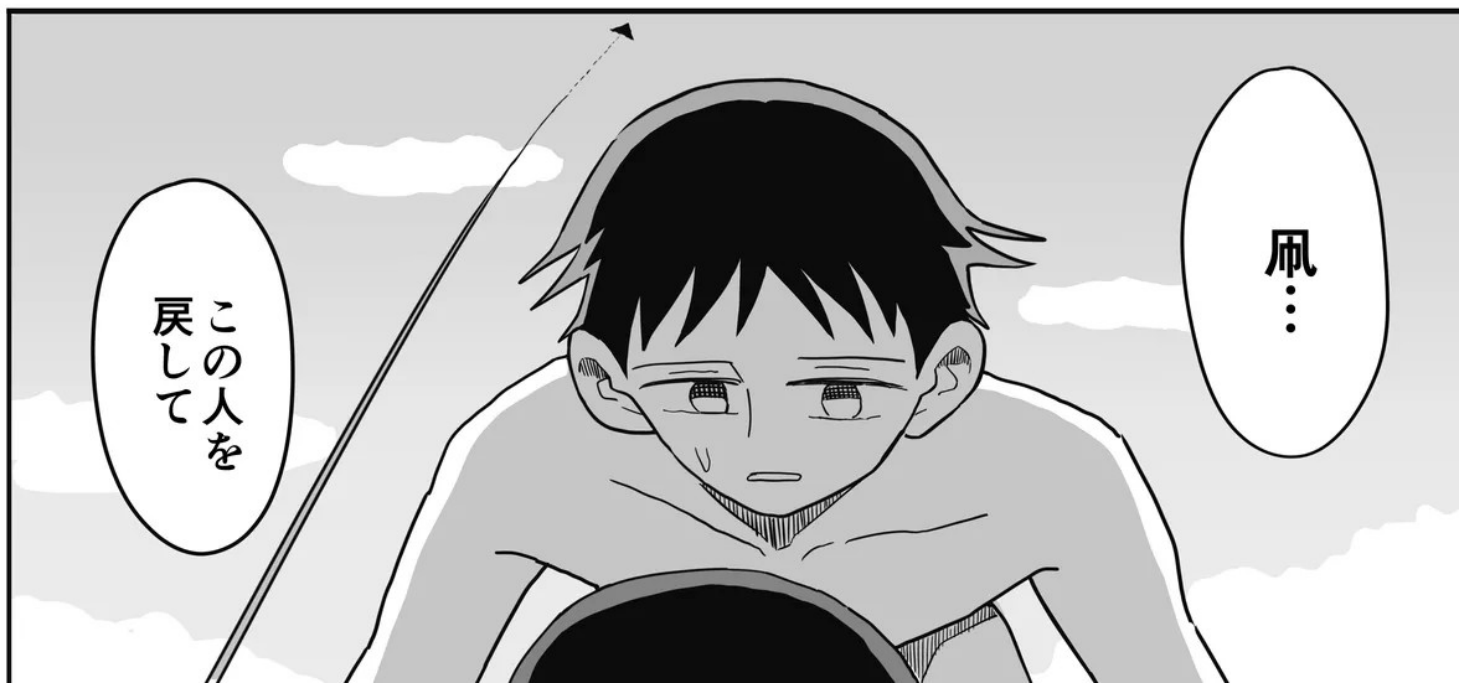






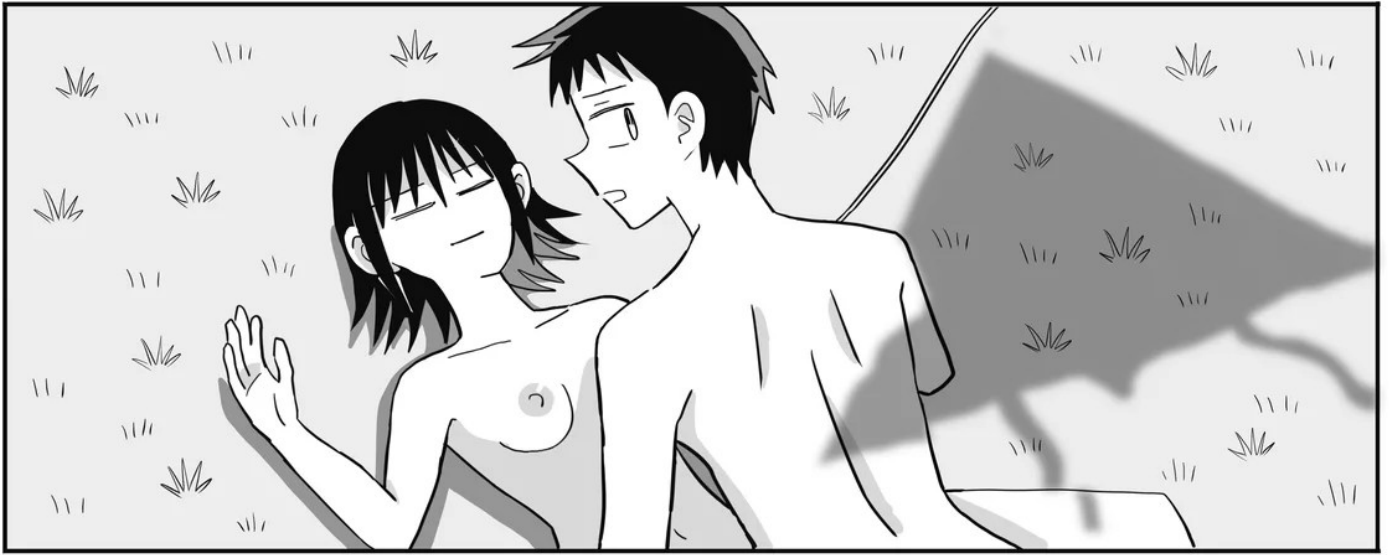


私のタイプ
なので

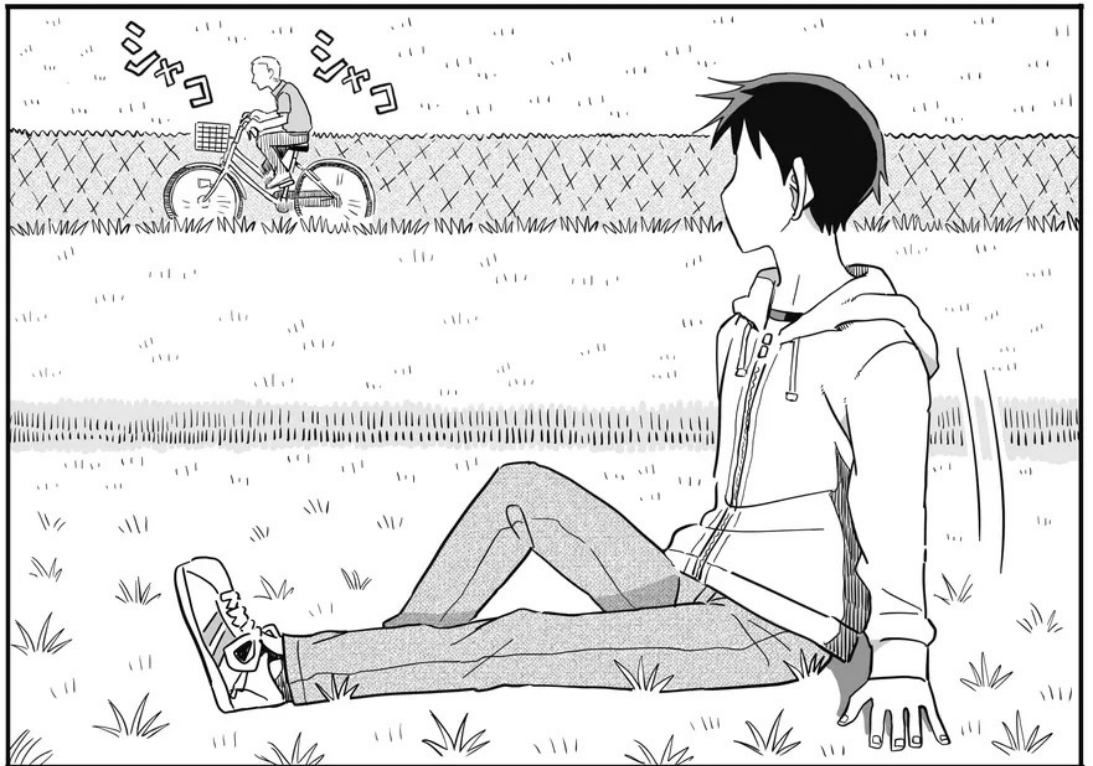
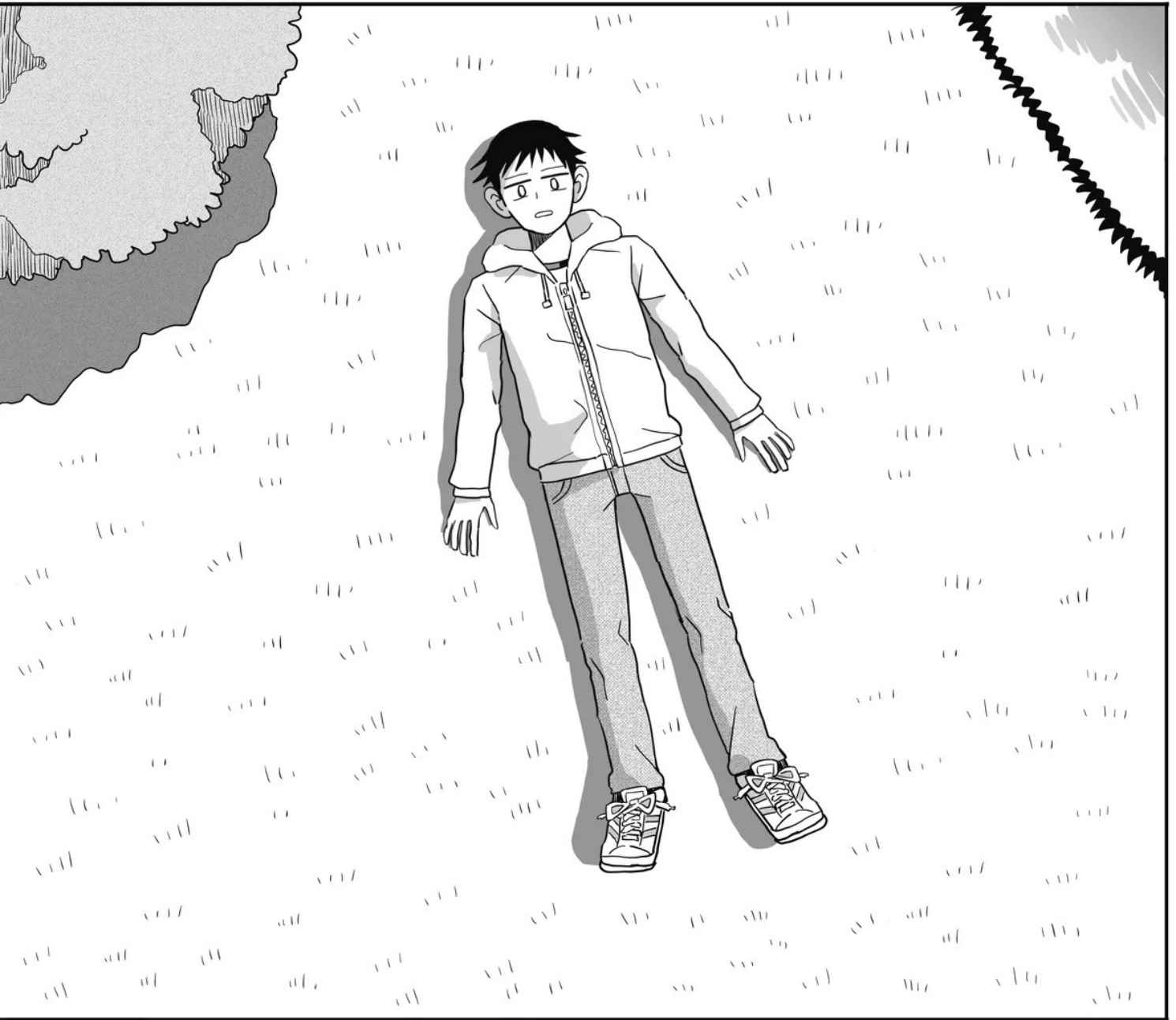


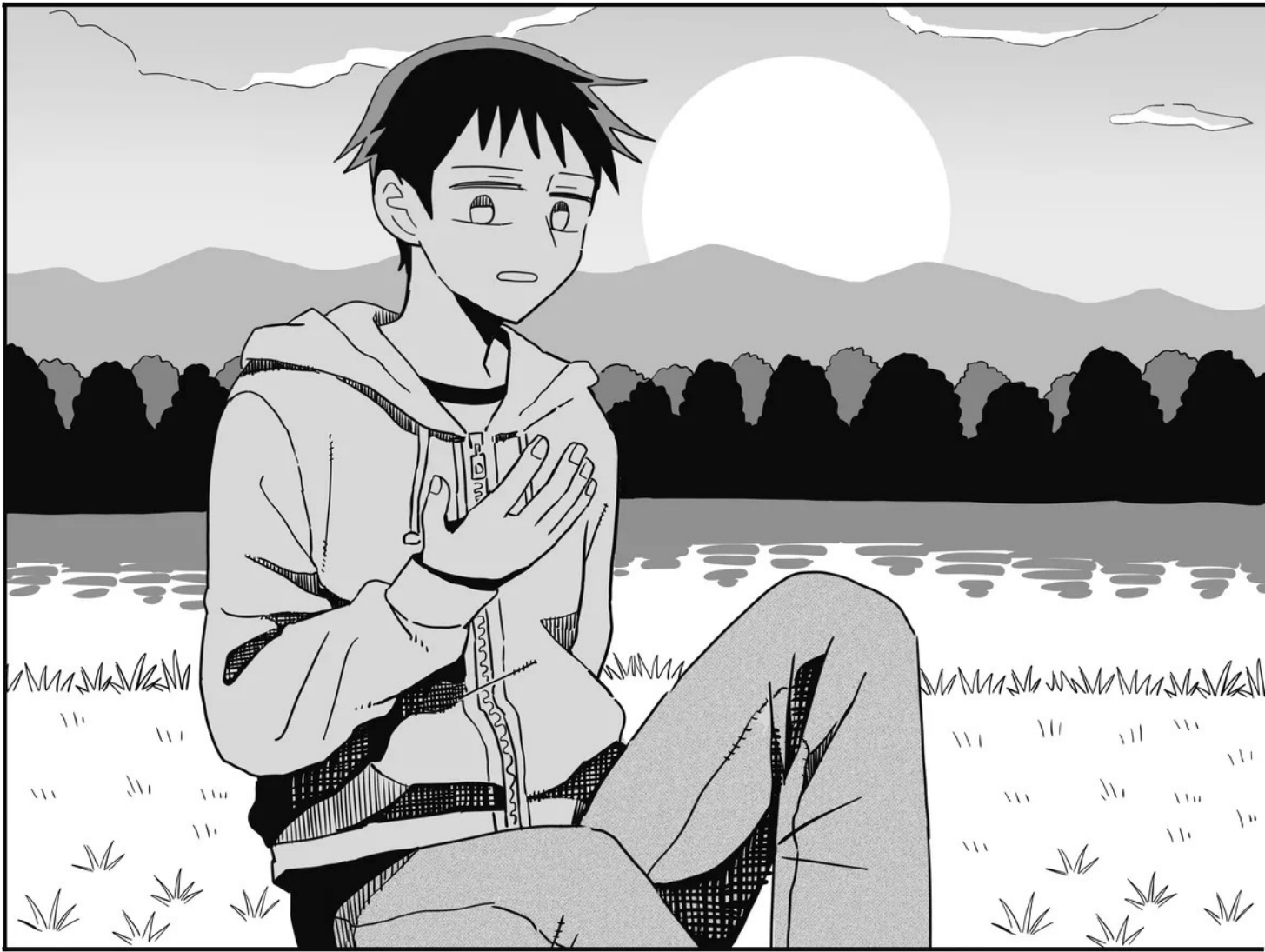
この人を
戻して

凧…









手には
糸を握った
あとが赤く
浮かんでいた

おわり



Tako

発行日 2026年2月

著者 沼田水園

X <https://twitter.com/hirota249>

Pixiv <https://www.pixiv.net/users/176292>

本作の無断転載・複写・Web上へのアップロードは止めよう。